

第2次香南市人権教育・啓発推進  
実施計画

令和5年度（2023年度）版

香南市

項目	個表番号	計画体系図番号
同和問題	1	1-1-1
	2	1-1-2
	3	1-1-3
	4	1-2-1
	5	1-2-2
女性	6	1-1-1
	7	1-2-1
	8	1-3-1
	9	2-1-1
	10	2-1-2
	11	2-2-1
	12	3-1-1
子ども	13	1-1-1
	14	1-3-1
	15	1-3-2
	16	1-3-3
	17	1-4-1
	18	2-1-1
	19	3-1-1
	20	4-1-1
	21	5-1-1
	22	5-1-2
	23	5-1-3
	24	5-1-4
高齢者	25	1-1-1
	26	1-2-1
	27	1-2-2
	28	1-2-3
	29	1-2-4
	30	1-3-1
	31	1-4-1
	32	1-5-1

項目	個表番号	計画体系図番号
障害者	33	1-1-1
	34	1-1-2
	35	1-2-1
	36	1-3-1
	37	1-3-2
	38	1-4-1
	39	1-5-1
感染者等 HIV	40	1-1-1
	41	1-2-1
	42	1-3-1
外国人	43	1-1-1
	44	1-1-2
	45	1-2-1
インターネット	46	1-1-1
	47	1-1-2
	48	1-2-1
人権と 災害と	49	1-1-1
	50	1-2-1
	51	1-3-1
	52	2-1-1
その他の 人権課題	53	1-1-1

# ○同和問題

## 基本目標

1 日本人固有の人権問題の解決に向け、市民的権利の確立を目指すとともに、差別意識の解消に努め、全ての市民生活を高める。

項目：同和問題		体系図番号	1-1-1
推進方策	1 同和問題を温存する偏見、傍観、忌避意識などに見られる差別の要因をなくしていく教育・啓発活動を充実する。		
具体的施策	1 「部落差別をなくする運動強調旬間」、「人権啓発フェスティバル及び人権週間」における啓発行事を工夫改善するとともに市民対象の人権推進講座を開設し、人権意識の向上を図る。		
具体的取組内容	人権啓発フェスティバルや「部落差別をなくする運動」強調旬間などの講演会や研修の機会を利用し、同和問題に対する正しい理解や意識の啓発を推進する。		
課名	人権課		
前年度事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>○部落差別をなくする運動強調旬間記念事業                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・講演会 日時：令和4年7月16日（土）</li> <li>演題：「出会い・つながり・絆」</li> <li>講師：太鼓集団「怒」</li> </ul> </li> <li>・ケーブルテレビで強調旬間の広報。</li> <li>○人権啓発フェスティバル（令和4年11月23日（水））</li> <li>場所：のいちふれあいセンター</li> <li>・人権啓発漫画パネル展示</li> <li>○市広報誌掲載「じんけん通信」</li> <li>・6月号に「部落差別をなくする運動」強調旬間事業について掲載した。</li> <li>・7月号に「水平社宣言100年」について掲載した。</li> </ul>		
	成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・継続して周知・広報活動が行えている。</li> <li>・コロナ禍であったが、感染拡大に注意し、出来る規模でのイベント等の開催ができた。</li> </ul>	
	課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各講演会への市民参加者の拡充。</li> <li>・コロナ禍での効果的な市民への周知・広報活動の方法。</li> </ul>	
	達成度	①概ね達成できた    B:達成には至らないが取組中    C:未実施	
本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止		
本年度計画内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>○部落差別をなくする運動強調旬間記念事業                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・講演会 日時：7月1日（土）</li> <li>上映会：映画「破戒」</li> </ul> </li> <li>・ケーブルテレビで強調旬間の広報</li> <li>○部落解放研究第56回全国集会</li> <li>○人権啓発フェスティバル</li> <li>・開催予定日：12月3日（日）</li> <li>・人権啓発漫画パネル展示</li> <li>○市広報誌掲載「じんけん通信」</li> </ul>		
課名	生涯学習課		
前年度事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・香南市人権教育研究協議会を支援し、新型コロナウイルス感染症対策を講じたうえで人権課主催の「人権啓発フェスティバル」及び「部落差別をなくする運動」強調旬間事業の講演会を開催することができた。また、同時に展示パネルによる啓発を行った。</li> </ul>		
	成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講演会を通して、同和問題や性の多様性などについて正しい理解と意識を高めることができた。また、ケーブルテレビを活用し、講演会の様子を放送するなど、情報発信に取り組んだ。</li> </ul>	
	課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幅広く多くの市民の方を対象にした研修を強化していく必要がある。</li> </ul>	
達成度	①概ね達成できた    B:達成には至らないが取組中    C:未実施		
本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止		
本年度計画内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人権課や香南市人権教育研究協議会との連携を強化し、研修内容や実施方法を検討することで継続した取組ができるように努める。</li> </ul>		

個表番号  
1

		項目：同和問題	体系図番号	1-1-2	
個 表 番 号  2	推進方策	1 同和問題を温存する偏見、傍観、忌避意識などに見られる差別の要因をなくしていく教育・啓発活動を充実する。			
	具体的施策	2 就学前教育や学校・市民館・公民館・社会教育施設等において、人権尊重の精神を醸成するための教育・啓発活動を充実させる。			
	具体的取組内容①	就学前教育や学校などで、児童や保護者などに対し、人権尊重の精神を醸成するための効果的な機会を計画的に設定する。			
	課名	こども課			
	前年度 事業実績	・香南市人権教育研究協議会や高知県人権保育研究協議会など、人権教育に係る研修へのレポート提出・研修参加の他、園内研や所属長、副所属長会において人権に関する内容の研修をとり入れた。			
		成果	・人権研修の他職員会などで研修レポートを活用した事例検討等を行い、全職員が実態や課題の共有ができた。		
		課題	・同和問題の現状を理解し、人権意識をさらに高める。		
		達成度	①:概ね達成できた B:達成には至らないが取組中 C:未実施		
	本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 統合 ・ <input type="checkbox"/> 拡充 ・ <input type="checkbox"/> 縮小 ・ <input type="checkbox"/> 廃止			
	本年度 計画内容	・前年度に引き続き人権研修を実施するとともに、各関係機関が開催する研修にも積極的に参加する。			
課名	学校教育課				
前年度 事業実績	・年度初め各校で人権教育の年間計画を作成し、教科学習及び教育活動全般を通して実践を行った。同和問題については、社会科や総合的な学習の時間等で学習した。 ・県教委主催令和4年度小・中学校人権教育主任研修会へ各校人権教育主任が参加し、人権教育計画、実践について発表し、交流を行った。				
	成果	・年間指導計画に基づき、各教科等において学習を進めるとともに、教育活動全般において人権尊重の精神を児童生徒に伝えることができた。			
	課題	・各学校において、人権教育全体計画に沿って計画的に指導が行えているが、適宜見直しが必要である。 ・教職員のスキルや感性を高めるための研修の確保が難しい。			
	達成度	①:概ね達成できた B:達成には至らないが取組中 C:未実施			
本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 統合 ・ <input type="checkbox"/> 拡充 ・ <input type="checkbox"/> 縮小 ・ <input type="checkbox"/> 廃止				
本年度 計画内容	・年間指導計画に基づき、各教科等において学習を進める。また、系統的な指導が行えるよう、各中学校区で人権教育全体計画の確認と見直しを図る。				

個表番号 2	具体的取組内容②	市民館や社会福祉施設における教育・啓発活動や各種団体、諸学級での同和問題研修を行う。		
	課名	生涯学習課		
	前年度事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・若杉こども会、若竹会の事業の支援を行った。</li> <li>・香南市人権教育研究協議会の支援を行った。</li> </ul>		
		成果	・関係機関、団体への支援ができた。	
		課題	・令和2年度で終了した識字学級の実施方法等について検討が必要。	
	達成度	①:概ね達成できた B:達成には至らないが取組中 C:未実施		
	本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 統合 ・ <input type="checkbox"/> 拡充 ・ <input type="checkbox"/> 縮小 ・ <input type="checkbox"/> 廃止		
	本年度計画内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・継続的に活動が行えるよう団体の育成、支援を行う。</li> <li>・識字学級の開催について検討する。</li> </ul>		
	課名	人権課		
	前年度事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・約3年ぶりに赤岡町解放のまつりを開催することができた。</li> </ul>		
成果		・研修、講演会のオンライン化を進めることができたが、開催には至らなかった。		
課題		・解放のまつりは開催できたが、同和問題に関する講演会等はできなかった。		
達成度	A:概ね達成できた ②:達成には至らないが取組中 C:未実施			
本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 統合 ・ <input type="checkbox"/> 拡充 ・ <input type="checkbox"/> 縮小 ・ <input type="checkbox"/> 廃止			
本年度計画内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・効果的な広報、周知方法を検討する。</li> </ul>			

個表番号 3	項目：同和問題		体系図番号	1-1-3
	推進方策	1 同和問題を温存する偏見、傍観、忌避意識などに見られる差別の要因をなくしていく教育・啓発活動を充実する。		
	具体的施策	3 雇用における公正採用を推進し、企業内における人権意識の向上のために、企業などへの啓発を推進する。		
	具体的取組内容	企業や団体などと連携し、企業や団体などを対象に人権意識の向上のための啓発活動を推進する。		
	課名	商工観光課		
	前年度事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・企業訪問時に公正な採用について働きかけた。</li> </ul>		
		成果	・公正採用選考の趣旨を説明し、人権問題について理解を深めることができた。	
		課題	・人権意識を高めるため、より効果的な広報が必要である。	
	達成度	①:概ね達成できた B:達成には至らないが取組中 C:未実施		
	本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 統合 ・ <input type="checkbox"/> 拡充 ・ <input type="checkbox"/> 縮小 ・ <input type="checkbox"/> 廃止		
本年度計画内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・企業訪問時等の機会を通じて働きかけを行う。</li> <li>・一方的な取組にならないよう、情報の共有に努める。</li> </ul>			
課名	人権課			
前年度事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・企業等と連携した同和問題に関する研修は実施できなかった。</li> </ul>			
	成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・香南市企業等人権問題連絡協議会の加盟企業（46事業所）に対し、自主研修を実施し、人権課題に取り組むべきだったが、協議会会長が不在となり、調整が困難となったため実施に至らなかった。</li> </ul>		
	課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人権意識を高めるため、より効果的な広報・啓発が必要である。</li> </ul>		
達成度	A:概ね達成できた B:達成には至らないが取組中 C:未実施			
本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 統合 ・ <input type="checkbox"/> 拡充 ・ <input type="checkbox"/> 縮小 ・ <input type="checkbox"/> 廃止			
本年度計画内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各種啓発事業への参加や学習テーマについての情報提供など、香南市企業等人権問題連絡協議会の活動を支援する。</li> </ul>			

個 表 番 号  4	項目：同和問題		体系図番号	1-2-1	
	推進方策	2 「人権尊重のまちづくり」を推進する。			
	具体的施策	1 「人権尊重のまちづくり」実現のため、市職員は主体的に人権研修などに参加し、人権感覚を高めながら、人権尊重の行政施策を推進する。			
	具体的取組内容	「人権尊重のまちづくり」を実現させるために、市職員の人権意識の向上を目的にした研修などを引き続き実施する。			
	課名	人権課			
	前年度 事業実績	・香南市人材育成基本方針のもと、人権尊重の視点に立ち誠実に職務を遂行するため、人権教育・啓発推進講座を系統的に全職員に行つ。			
		成果	・11月15、16日に米子市で開催された部落解放研究全国集会に8名の市職員が参加し、同和問題に関する理解を深めることができた。		
		課題	・職員が主体性をもって受講する体制と意識づけが必要である。		
達成度	①:概ね達成できた B:達成には至らないが取組中 C:未実施				
本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 統合 ・ <input type="checkbox"/> 拡充 ・ <input type="checkbox"/> 縮小 ・ <input type="checkbox"/> 廃止				
本年度 計画内容	・香南市人材育成基本方針のもと、人権尊重の視点に立ち誠実に職務を遂行するため、人権教育・啓発推進講座を系統的に全職員に行つ。				

個 表 番 号  5	項目：同和問題		体系図番号	1-2-2	
	推進方策	2 「人権尊重のまちづくり」を推進する。			
	具体的施策	2 相談体制を充実させる。			
	具体的取組内容	人権侵害などにおいて、被害者の救済や加害者の意識改革を目的とした相談体制を充実させ、差別事象の解決に向けて迅速に対応する。 また、市民館等で地域住民の生活・就労などの相談業務を行い、自立に向けた支援と課題解決に向けた取組を行う。			
	課名	人権課			
	前年度 事業実績	・赤岡市民館、吉川市民館において、地域住民の生活、教育、就労などの相談業務を行い、関係機関との調整を行った。（相談件数 赤岡：19件 吉川：15件） ・人権課窓口においても相談に応じて、必要な関係機関に繋いだ。			
		成果	・相談支援においては、関係機関との連携調整を図りながら、自立に向けた支援を行った。		
		課題	・市民館の相談業務の周知を図る。 ・地域実態を把握するための情報収集や訪問強化に努める。 ・相談支援について、職員の資質向上や関係機関との連携を図る。		
達成度	①:概ね達成できた B:達成には至らないが取組中 C:未実施				
本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 統合 ・ <input type="checkbox"/> 拡充 ・ <input type="checkbox"/> 縮小 ・ <input type="checkbox"/> 廃止				
本年度 計画内容	・相談窓口と関係課や関係機関との連携を図り支援体制の強化を図る。 ・担当職員のスキルアップのため研修に積極的に参加する。				

# ○女性

<b>基本目標</b>	1 女性も男性も等しく一人の人間として、尊重され個性や能力を發揮できるよう社会制度や習慣の実現をめざす。
-------------	------------------------------------------------------

	項目：女性	体系図番号	1-1-1																																																																																																																					
<b>推進方策</b>	1 政策・方針決定の場への女性の参画を促進する。																																																																																																																							
<b>具体的施策</b>	1 管理職・各種審議会などへの女性の積極的登用に努める。																																																																																																																							
<b>具体的取組内容</b>	政策・方針決定過程への女性の参画を促進させ、管理職や審議会委員などへの女性の積極的登用に努める。																																																																																																																							
<b>課名</b>	人権課																																																																																																																							
個表番号 6	前年度 事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>地方自治法（第180条の5）に基づく委員会などの女性登用に努めた。               <table border="1" style="font-size: small;"> <tr><td>教育委員会</td><td>3/4</td><td>75.0%</td></tr> <tr><td>選挙管理委員会</td><td>3/4</td><td>75.0%</td></tr> <tr><td>監査委員</td><td>1/3</td><td>33.3%</td></tr> <tr><td>農業委員会</td><td>2/19</td><td>10.5%</td></tr> <tr><td>固定資産評価審査委員会</td><td>1/5</td><td>20.0%</td></tr> </table> </li> <li>地方自治法（第202条の3）に基づく審議会などの女性登用に努めた。               <table border="1" style="font-size: small;"> <tr><td>香南市まち・ひと・しごと創生総合戦略策定委員会</td><td>5/14</td><td>35.7%</td></tr> <tr><td>防災会議</td><td>3/40</td><td>7.5%</td></tr> <tr><td>民生委員推薦会</td><td>3/10</td><td>30.0%</td></tr> <tr><td>国民健康保険運営協議会</td><td>4/12</td><td>33.3%</td></tr> <tr><td>介護認定審査会</td><td>11/23</td><td>47.8%</td></tr> <tr><td>交通安全推進市民会議</td><td>12/42</td><td>28.6%</td></tr> <tr><td>社会教育委員会</td><td>4/16</td><td>25.0%</td></tr> <tr><td>スポーツ推進審議会</td><td>3/18</td><td>16.6%</td></tr> <tr><td>図書館協議会</td><td>7/10</td><td>70.0%</td></tr> <tr><td>文化財保護審議会</td><td>1/10</td><td>10.0%</td></tr> <tr><td>都市計画審議会</td><td>2/11</td><td>18.2%</td></tr> <tr><td>国民保護協議会</td><td></td><td>実績なし</td></tr> <tr><td>香南香美地区障害者自立支援審査会</td><td>2/7</td><td>28.6%</td></tr> <tr><td>特別職報酬等審議会</td><td></td><td>実績なし</td></tr> <tr><td>情報公開審査会</td><td>1/5</td><td>20.0%</td></tr> <tr><td>個人情報保護審査会</td><td>1/5</td><td>20.0%</td></tr> <tr><td>地域公共交通会議</td><td>3/20</td><td>15.0%</td></tr> <tr><td>広報編集委員会</td><td>3/4</td><td>75.0%</td></tr> <tr><td>土地環境保全審議会</td><td>2/11</td><td>18.2%</td></tr> <tr><td>地域包括支援センター運営協議会</td><td>8/15</td><td>53.3%</td></tr> <tr><td>地域密着型サービス運営委員会</td><td>8/15</td><td>53.3%</td></tr> <tr><td>ポートピア土佐運営安全対策委員会</td><td>2/20</td><td>10.0%</td></tr> <tr><td>給食センター運営委員会</td><td>5/15</td><td>33.3%</td></tr> <tr><td>補導センター運営委員会</td><td>3/12</td><td>25.0%</td></tr> <tr><td>香南市中央公民館運営委員会</td><td>4/16</td><td>25.0%</td></tr> <tr><td>生涯学習施設運営審議会</td><td>4/15</td><td>26.6%</td></tr> <tr><td>水道審議会</td><td>2/10</td><td>20.0%</td></tr> <tr><td>下水道審議会</td><td>4/10</td><td>40.0%</td></tr> <tr><td>赤岡市民館運営審議会委員</td><td>5/14</td><td>35.7%</td></tr> <tr><td>吉川市民館運営審議会委員</td><td>2/11</td><td>18.2%</td></tr> <tr><td>人権教育・啓発推進審議会委員</td><td>5/14</td><td>35.7%</td></tr> <tr><td>男女共同参画推進審議会委員</td><td>7/12</td><td>58.3%</td></tr> <tr><td>市営住宅入居者選考委員会</td><td>6/11</td><td>54.5%</td></tr> <tr><td>子ども・子育て支援に関する審議会</td><td>14/19</td><td>73.7%</td></tr> </table> </li> </ul>		教育委員会	3/4	75.0%	選挙管理委員会	3/4	75.0%	監査委員	1/3	33.3%	農業委員会	2/19	10.5%	固定資産評価審査委員会	1/5	20.0%	香南市まち・ひと・しごと創生総合戦略策定委員会	5/14	35.7%	防災会議	3/40	7.5%	民生委員推薦会	3/10	30.0%	国民健康保険運営協議会	4/12	33.3%	介護認定審査会	11/23	47.8%	交通安全推進市民会議	12/42	28.6%	社会教育委員会	4/16	25.0%	スポーツ推進審議会	3/18	16.6%	図書館協議会	7/10	70.0%	文化財保護審議会	1/10	10.0%	都市計画審議会	2/11	18.2%	国民保護協議会		実績なし	香南香美地区障害者自立支援審査会	2/7	28.6%	特別職報酬等審議会		実績なし	情報公開審査会	1/5	20.0%	個人情報保護審査会	1/5	20.0%	地域公共交通会議	3/20	15.0%	広報編集委員会	3/4	75.0%	土地環境保全審議会	2/11	18.2%	地域包括支援センター運営協議会	8/15	53.3%	地域密着型サービス運営委員会	8/15	53.3%	ポートピア土佐運営安全対策委員会	2/20	10.0%	給食センター運営委員会	5/15	33.3%	補導センター運営委員会	3/12	25.0%	香南市中央公民館運営委員会	4/16	25.0%	生涯学習施設運営審議会	4/15	26.6%	水道審議会	2/10	20.0%	下水道審議会	4/10	40.0%	赤岡市民館運営審議会委員	5/14	35.7%	吉川市民館運営審議会委員	2/11	18.2%	人権教育・啓発推進審議会委員	5/14	35.7%	男女共同参画推進審議会委員	7/12	58.3%	市営住宅入居者選考委員会	6/11	54.5%	子ども・子育て支援に関する審議会	14/19	73.7%
		教育委員会	3/4	75.0%																																																																																																																				
		選挙管理委員会	3/4	75.0%																																																																																																																				
		監査委員	1/3	33.3%																																																																																																																				
		農業委員会	2/19	10.5%																																																																																																																				
固定資産評価審査委員会	1/5	20.0%																																																																																																																						
香南市まち・ひと・しごと創生総合戦略策定委員会	5/14	35.7%																																																																																																																						
防災会議	3/40	7.5%																																																																																																																						
民生委員推薦会	3/10	30.0%																																																																																																																						
国民健康保険運営協議会	4/12	33.3%																																																																																																																						
介護認定審査会	11/23	47.8%																																																																																																																						
交通安全推進市民会議	12/42	28.6%																																																																																																																						
社会教育委員会	4/16	25.0%																																																																																																																						
スポーツ推進審議会	3/18	16.6%																																																																																																																						
図書館協議会	7/10	70.0%																																																																																																																						
文化財保護審議会	1/10	10.0%																																																																																																																						
都市計画審議会	2/11	18.2%																																																																																																																						
国民保護協議会		実績なし																																																																																																																						
香南香美地区障害者自立支援審査会	2/7	28.6%																																																																																																																						
特別職報酬等審議会		実績なし																																																																																																																						
情報公開審査会	1/5	20.0%																																																																																																																						
個人情報保護審査会	1/5	20.0%																																																																																																																						
地域公共交通会議	3/20	15.0%																																																																																																																						
広報編集委員会	3/4	75.0%																																																																																																																						
土地環境保全審議会	2/11	18.2%																																																																																																																						
地域包括支援センター運営協議会	8/15	53.3%																																																																																																																						
地域密着型サービス運営委員会	8/15	53.3%																																																																																																																						
ポートピア土佐運営安全対策委員会	2/20	10.0%																																																																																																																						
給食センター運営委員会	5/15	33.3%																																																																																																																						
補導センター運営委員会	3/12	25.0%																																																																																																																						
香南市中央公民館運営委員会	4/16	25.0%																																																																																																																						
生涯学習施設運営審議会	4/15	26.6%																																																																																																																						
水道審議会	2/10	20.0%																																																																																																																						
下水道審議会	4/10	40.0%																																																																																																																						
赤岡市民館運営審議会委員	5/14	35.7%																																																																																																																						
吉川市民館運営審議会委員	2/11	18.2%																																																																																																																						
人権教育・啓発推進審議会委員	5/14	35.7%																																																																																																																						
男女共同参画推進審議会委員	7/12	58.3%																																																																																																																						
市営住宅入居者選考委員会	6/11	54.5%																																																																																																																						
子ども・子育て支援に関する審議会	14/19	73.7%																																																																																																																						
<b>成果</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>目標を達成した委員会などの数の推移 (令和元年度) 16委員会 (令和2年度) 17委員会 (令和3年度) 17委員会 (令和4年度) 17委員会</li> <li>※人権教育・啓発推進審議会委員、男女共同参画推進審議会委員は含まない。</li> <li>地方自治法（第180条の5）に基づく委員会などの女性登用数合計の割合の推移。 (令和元年度) 6/35 17.1% (令和2年度) 6/35 17.1% (令和3年度) 7/35 20.0% (令和4年度) 10/35 28.5%</li> <li>地方自治法（第202条の3）に基づく審議会などの女性登用数合計の割合の推移。 ※人権教育・啓発推進審議会及び男女共同参画推進審議会を含む。 (令和元年度) 117/419 27.9% (令和2年度) 120/405 29.6% (令和3年度) 119/402 29.6% (令和4年度) 146/467 31.3%</li> </ul>																																																																																																																							
<b>課題</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>委員改選時の積極的な女性の登用に依頼しているが、女性委員の推薦が少ないのが現状である。</li> <li>また、以前からの課題でもあるが、委員会などを構成する委員が充て職の場合、各団体の代表者が男性であることも多く、女性委員の登用率向上に繋がりにくい。</li> </ul>																																																																																																																							
<b>達成度</b>	A:概ね達成できた    B:達成には至らないが取組中    C:未実施																																																																																																																							
<b>本年度計画</b>	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止																																																																																																																							
<b>本年度計画内容</b>	令和5年度が委員の改選になっている審議会・委員会に対して、女性委員の登用割合が30%になるよう、推進する。																																																																																																																							

個 表 番 号 7	項目：女性		体系図番号	1-2-1	
	推進方策	2 男女共同参画の視点に立って、社会制度・慣行を見直し、意識の改革を図る。			
	具体的施策	1 香南市男女共同参画基本計画の策定に基づき、ジェンダー意識など市民の意識の改善に努める。			
	具体的取組内容①	男女共同参画社会の実現をめざし、市民の意識改革や相互理解、女性が男性と同等に尊重されるために、社会制度や慣習の見直しを図る。			
	課名	人権課			
	前年度 事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・イベントでのパネル展示</li> <li>○いきいきセミナー</li> <li>日時：令和4年10月4日（火）</li> <li>演題：「ま、いっか！」が合言葉～みんなが心地よいバランスを目指して～</li> <li>講師：コウケンテツ氏</li> <li>場所：夜須公民館</li> </ul>			
		成果	・コロナウイルス感染症が収まりつつあるなかで、昨年度よりも研修・講演会を開催することができた。		
		課題	・より効果的な啓発・広報活動のあり方を検討する。		
		達成度	①:概ね達成できた B:達成には至らないが取組中 C:未実施		
	本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 統合 ・ <input type="checkbox"/> 拡充 ・ <input type="checkbox"/> 縮小 ・ <input type="checkbox"/> 廃止			
	本年度計画内容	・市広報誌による情報発信を継続する。			
	具体的取組内容②	男女雇用機会均等法等の普及に向けて、男女共同参画に関する研修などの学習機会を充実させ、企業と連携し、女性の雇用機会の改善に努める。また、育児休暇などを取得し易い環境づくりの整備にも取り組む。			
	課名	商工観光課			
	前年度 事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職場のトラブル（解雇、パワハラなど）の無料労働相談会の開催について広報9月号へ掲載した。</li> <li>・企業訪問時に働きやすい職場の環境づくりについて啓発を行った。</li> </ul>			
		成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職場のトラブル解決につながる無料相談について、広報誌に掲載することで、市民への周知が図れた。</li> <li>・企業経営者に働きかけることで、職場の環境整備改善について、意識を高めることができた。</li> </ul>		
		課題	・魅力ある職場づくりを進めるため、より効果的な広報・啓発活動が必要である。		
		達成度	①:概ね達成できた B:達成には至らないが取組中 C:未実施		
	本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 統合 ・ <input type="checkbox"/> 拡充 ・ <input type="checkbox"/> 縮小 ・ <input type="checkbox"/> 廃止			
	本年度計画内容	・雇用、労働改善に繋がるセミナー等について広報誌等で周知を図るとともに、企業訪問時や企業交流会等の機会を通じて情報提供や啓発を行う。			
	課名	総務課			
前年度 事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「令和3年度勤務条件等に関する調査」より</li> <li>令和3年度育児休業取得職員（新規取得者）・・・男性：取得者なし 女性：9人（100%）</li> <li>令和3年度出産補助休暇取得職員・・・対象者：11人 取得者：10人</li> <li>・令和4年5月2日庁議において、市長によるイクボス宣言を行い、育児参加等への呼びかけを図るとともに、男性職員の育児休業（配偶者の出産休暇及び育児参加のための休暇を含む）を促進するため、育児等取得支援プログラムを作成した。</li> </ul>				
	成果	・育児休業に係る女性の取得率は100%に対して、男性職員の取得はなかった。			
	課題	・職員の各家庭・夫婦の就労形態などの違いなどもあり、男性の育児休業取得者はいなかった。業務の割り振りや、男性職員が育児に参加しやすい環境の醸成が必要。			
	達成度	A:概ね達成できた ②:達成には至らないが取組中 C:未実施			
本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 統合 ・ <input type="checkbox"/> 拡充 ・ <input type="checkbox"/> 縮小 ・ <input type="checkbox"/> 廃止				
本年度計画内容	・引き続き、積極的な制度の周知と合わせ、男女問わずに育児休業等を取得しやすい環境の醸成に努める。				



個表番号 8	項目：女性		体系図番号	1-3-1	
	推進方策	3 男女相互の理解と協力を図る。			
	具体的施策	1 学校教育及び社会教育活動全体を通して男女相互の理解を深め、人間として互いに尊重し協力し合う意識を醸成する。			
	具体的取組内容	学校などにおいて、教科指導を通して、男女平等に関する理解と意識の啓発を推進し、男女相互の理解を深める。社会教育の場においても男女相互の理解を深め、人間として互いに尊重し協力し合う意識の高揚を図る。			
	課名	学校教育課			
	前年度 事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校・中学校の道徳の時間で、「B 主として人との関わりに関すること」「C 主として集団や社会との関わりに関すること」の領域において、男女が協力し理解し合うことの大切さ（いじめ問題を扱った教材）について1単位時間以上の学習を行った。</li> <li>・小学校低学年の生活科「家族の仕事」、小学校4年生「2分の1成人式（例）」などで、家族が互いに協力することの大切さや家族の一員としての役割について学習した。</li> <li>・小中学校の歴史学習では、「津田梅子」「平塚らいてう」などの活動や生き方を通して、女性の社会進出について学んだ。</li> <li>・小学校の体育科の「保健」領域、中学校の保健体育科の「保健分野」領域において、健康などとともに体の発育・発達、心の発達の学習を通じて、男女理解、協力についての学び、理解を深めた。</li> <li>・中学校社会科（公民）において「男女雇用機会均等法」「男女共同参画社会基本法」について学習した。</li> <li>・中学校家庭科において「育児休業法」と男性の育児休業取得についての学習を行った。</li> </ul>			
		成果	・男女平等の意義を理解し、男女共同参画社会の実現を目指す意識を育成するため、年間計画に沿った指導を行い、男女平等の意識を高めることができた。		
		課題	・日常生活の中で具体的な行動化や実践化につなげることに課題がある。		
		達成度	A:概ね達成できた B:達成には至らないが取組中 C:未実施		
	本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 統合 ・ <input type="checkbox"/> 拡充 ・ <input type="checkbox"/> 縮小 ・ <input type="checkbox"/> 廃止			
	次年度 計画内容	・前年度に引き続き、各学校・各学年の発達段階や児童生徒の実態に応じて、学習指導要領に沿った系統的・計画的な学習を展開する。			
	課名	生涯学習課			
	前年度 事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・女性を対象にした中央生活学級の講座を開催した。（中央公民館：9回のべ196名参加）</li> <li>・高齢者学級を開設した。（中央公民館：9回のべ428名参加、夜須公民館：19回のべ253名参加）</li> </ul>			
		成果	・感染症の対策を取りながら事業を実施することができたが、コロナ禍で、実施回数、参加者数ともに減少した。		
		課題	・男女相互の理解と協力を深め、個人が個性や能力を発揮できる体制・内容の講座の回数を増やすなどして、講座内容を充実させる。		
達成度		A:概ね達成できた B:達成には至らないが取組中 C:未実施			
本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 統合 ・ <input type="checkbox"/> 拡充 ・ <input type="checkbox"/> 縮小 ・ <input type="checkbox"/> 廃止				
本年度 計画内容	・内容が偏らないよう幅広い講座を開催し多くの市民が参加できるよう活動する。				

基本目標	2 女性も男性も仕事と家庭（家事・育児・介護）を両立できるよう社会的条件を整える。
------	-------------------------------------------

個表番号 9	項目：女性		体系図番号	2-1-1	
	推進方策	1 子育てをしやすい環境の整備を図る。			
	具体的施策	1 保育所の受け入れ枠の拡大、低年齢児保育、病後児保育など、多様な保育サービスの提供と放課後・長期休暇中などにおける児童の居場所づくりの充実に努める。			
	具体的取組内容	仕事と子育てを両立できるように保育所などを充実させ、子育てをしやすい環境づくりと子どもの健全育成を図る。また、共働き世帯の支援を含め、放課後・長期休暇中などの児童の居場所づくりの充実に努める。			
	課名	こども課			
	前年度 事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一時預かり保育を香我美おれんじ保育所、夜須保育所、赤岡保育所で実施した。</li> <li>・預かり保育を公立幼稚園全園で実施した。</li> <li>・土曜預かり保育を公立幼稚園全園で実施した。</li> <li>・放課後児童クラブ(12か所)を実施した。</li> <li>・放課後子ども教室(3か所)を実施した。</li> <li>・病後児保育を実施した。</li> </ul>			
		成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・待機児童の生じていた佐古小で放課後児童クラブの新設工事を行ったことで、待機児童の解消が図られた。</li> <li>・放課後、保護者が就労等により家庭にいない小学1～6年生の児童に対し、適切な遊びや生活の場を提供し、児童の健全な育成を図ることができた。</li> </ul>		
		課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童クラブにおける支援員の確保など人材確保が急務である。</li> <li>・高台移転や適正規模での運営を見据えて、公立保育所・幼稚園の認定こども園化を検討する。</li> </ul>		
		達成度	①:概ね達成できた B:達成には至らないが取組中 C:未実施		
	本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 統合 ・ <input type="checkbox"/> 拡充 ・ <input type="checkbox"/> 縮小 ・ <input type="checkbox"/> 廃止			
	本年度計画内容	・夜須認定こども園の開設に向けて、造成工事及び建築工事を速やかに進める。			
	課名	人権課			
	前年度 事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内小中学校の臨時休業期間を除き、赤岡市民館、吉川市民館で児童館事業を実施した。</li> </ul>			
成果		・こどもの居場所、仲間づくりの拠点の一つとしての活動ができた。			
課題		・こどもの居場所として、住民に周知する。			
達成度		①:概ね達成できた B:達成には至らないが取組中 C:未実施			
本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 統合 ・ <input type="checkbox"/> 拡充 ・ <input type="checkbox"/> 縮小 ・ <input type="checkbox"/> 廃止				
本年度計画内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童館だよりで活動内容等を保護者へ周知する。</li> <li>・保護者が安心して働くことができるよう、個々に対応する。</li> </ul>				

個表番号 10	項目：女性		体系図番号	2-1-2	
	推進方策	1 子育てをしやすい環境の整備を図る。			
	具体的施策	2 ひとり親家庭などの福祉対策の充実に努める。			
	具体的取組内容	ひとり親家庭などの福祉対策の充実に努める。			
	課名	福祉事務所			
	前年度 事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・母子父子寡婦福祉資金貸付事業(申請3件)、自立支援教育訓練給付事業(申請2件)、高等職業訓練促進給付事業(0件)</li> </ul>			
		成果	・ひとり親家庭の自立支援に繋がった。		
		課題	・制度の周知を行うとともに、他の子育て支援関係部署と連携を図り必要な支援に繋げる。		
		達成度	①:概ね達成できた B:達成には至らないが取組中 C:未実施		
	本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 統合 ・ <input type="checkbox"/> 拡充 ・ <input type="checkbox"/> 縮小 ・ <input type="checkbox"/> 廃止			
本年度計画内容	・広報やホームページなどを活用して制度の周知を図る。				

個 表 番 号 10	課名	市民保険課		
	前年度 事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童扶養手当の支給</li> <li>・ひとり親家庭などに向けた医療費助成を実施</li> <li>・子育て世帯生活支援特別給付金（低所得のひとり親世帯）事業の実施</li> </ul>		
		成果	・コロナ禍における臨時的給付金事業による給付を実施したが、関係機関と連携を図り十分な周知ができ実績につながった。	
		課題	・ひとり親家庭を対象とした制度の周知や他担当課との連携を図り、必要な支援につなげる。	
	達成度	①:概ね達成できた B:達成には至らないが取組中 C:未実施		
本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 統合 ・ <input type="checkbox"/> 拡充 ・ <input type="checkbox"/> 縮小 ・ <input type="checkbox"/> 廃止			
本年度 計画内容	・広報やホームページなどを活用して制度の周知を図る。			

個 表 番 号 11	項目：女性		体系図番号	2-2-1	
	推進方策	2 母胎の保護と母子保健施策の充実を図る。			
	具体的施策	1 妊婦健康診査・健康相談・子育て支援を充実させる。			
	具体的 取組内容	妊娠中や子育て中の女性が健康な生活を営むために、妊婦健康診査や健康相談、子育て支援事業を実施する。			
	課名	健康対策課			
	前年度 事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>○妊産婦健康診査及び乳児健康診査の受診券交付・必要性の説明・勧奨</li> <li>・妊婦一般健康診査受診票（妊婦14枚） 令和4年2月～令和5年1月 延2,411件</li> <li>・産婦健康診査受診票（産婦2枚） 令和4年2月～令和5年1月 延398件</li> <li>・乳児一般健康診査受診票（乳児2枚） 令和4年2月～令和5年1月 延308件</li> <li>○地区担当保健師によるこにちは赤ちゃん訪問事業を実施。</li> <li>○母親の心身のケアと育児の支援を目的に、助産師による自宅への訪問事業（産後ケア事業）を実施。</li> <li>・利用実人数29人（延32人）</li> <li>○来所にて助産師による母乳相談（みるくらぶ）を週1回実施。</li> <li>○栄養士・助産師による相談を月1回、総合子育て支援センター「にこなん」にて実施。</li> <li>○妊娠中や子育て中の支援充実のため、産前産後ヘルパー派遣事業を開始する</li> </ul>			
		成果	・母子健康手帳の交付時に全数面接を行い、相談や情報提供、関係機関へ繋ぐ等妊娠期から子育て期までの切れ目ない支援を行ってきた。		
		課題	・産後の心身の不調や子育ての相談に早期に対応できるよう、相談窓口の周知の強化やサービスの周知、利用しやすいように拡充していく必要がある。		
達成度	①:概ね達成できた B:達成には至らないが取組中 C:未実施				
本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 統合 ・ <input type="checkbox"/> 拡充 ・ <input type="checkbox"/> 縮小 ・ <input type="checkbox"/> 廃止				
本年度 計画内容	妊娠出産子育て支援事業も開始となり、既存の事業を活かしながら身近な相談機関として伴走型支援の充実を行う。				

課名	こども課	
前年度 事業実績	<p>(地域子育て支援センター)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和5年3月末日現在の実施状況</li> </ul> <p>○香南市総合子育て支援センター「にこなん」 ひろば実施日数：249日 参加保護者数：5,024人 参加児童数 5,746人 相談件数：42件 講習（育児学級）などの実施日数：32回 1,240人参加</p> <p>○出張ひろば</p> <p>①夜須保育所子育て支援センター（すくすくひろば） 実施日数：29日 参加保護者数：53人 参加児童数：59人</p> <p>②香我美おれんじ保育所子育て支援センター（あのねひろば） 実施日数：60日 参加保護者数：157人 参加児童数：180人</p> <p>③赤岡保育所子育て支援センター（つながれひろば） 実施日数：30日 参加保護者数：88人 参加児童数：99人</p> <p>④吉川みどり保育所子育て支援センター（あったかひろば） 実施日数：33日 参加保護者数：65人 参加児童数：74人 (ファミリーサポートセンター)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・香南市社会福祉協議会にファミリーサポートセンター事業を委託し実施した。（令和5年3月末現在）</li> </ul> <p>活動回数：132回 (おねがい会員85人、まかせて会員43人)</p>	
	成果	<p>(地域子育て支援センター)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・拠点となる香南市総合子育て支援センターの周知・利用が進んだことにより、相談などを含め総合的な子育て支援につながった。</li> </ul> <p>(ファミリーサポートセンター)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・安心して子育てができる住民同士の相互援助活動への理解を進め、会員募集などを行った。</li> <li>・まかせて会員講習会を令和4年11月、令和5年1月に開催し、援助会員増加に向けて取り組んだ。</li> </ul>
	課題	<p>(地域子育て支援センター)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・出張広場の利用者が少ない。</li> <li>・出張広場が保育所施設内にあり、保育所行事などに影響されることがある。</li> <li>・支援を必要とする家庭で、香南市総合子育て支援センターの利用につなげていない親子へのアプローチをしていく。</li> </ul> <p>(ファミリーサポートセンター)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・広報誌等により事業周知を行っているが、新規のおねがい会員数に比べ、まかせて会員数が伸び悩んでいる。</li> <li>・マッチングに苦慮するケースや会員登録はしているものの活動に至らない会員も多い。</li> </ul>
	達成度	<p>Ⓐ:概ね達成できた B:達成には至らないが取組中 C:未実施</p>
本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 統合 ・ <input type="checkbox"/> 拡充 ・ <input type="checkbox"/> 縮小 ・ <input type="checkbox"/> 廃止	
本年度計画内容	<p>(地域子育て支援センター)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・出張広場の開設日の見直しを含め、総合的な運営方法を検討する。</li> </ul> <p>(ファミリーサポートセンター)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も社会福祉協議会と協働し、子育てに関して経験豊富な保育士OBに声掛けを行うなど受け皿となる、まかせて会員の確保に努める。</li> </ul>	

個表番号  
11

<b>基本目標</b>	3 女性に対する暴力を根絶するため、さらに取組を推進する。
-------------	-------------------------------

個表番号 12	<b>項目：女性</b>		<b>体系図番号</b>	3-1-1
	<b>推進方策</b>	1 女性に対するあらゆる暴力の根絶に向けての取組を推進する。		
	<b>具体的施策</b>	1 女性に対する暴力を許さない社会環境づくりへの啓発を推進する。		
	<b>具体的取組内容</b>	ドメスティック・バイオレンスやセクシュアル・ハラスメント、パワー・ハラスメントなど、女性への暴力を防止するための社会環境づくりへの啓発や性における女性の人権を尊重する啓発を推進する。女性からの相談に対する支援体制を強化し関係機関との連携を図る。		
	<b>課名</b>	人権課		
	<b>前年度事業実績</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・香南市広報にてDVIに関する相談所等の紹介や呼びかけを行った。</li> <li>・広報誌10号に「DVしていませんか？されていませんか？」を掲載</li> <li>・人権啓発フェスティバルでパネル展示を行った。</li> </ul>		
	<b>成果</b>	・来場者に情報を発信することができた。		
	<b>課題</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・効果的な周知方法を考える。</li> <li>・相談しやすい窓口を設ける。</li> </ul>		
<b>達成度</b>	①:概ね達成できた B:達成には至らないが取組中 C:未実施			
<b>本年度計画</b>	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 統合 ・ <input type="checkbox"/> 拡充 ・ <input type="checkbox"/> 縮小 ・ <input type="checkbox"/> 廃止			
<b>本年度計画内容</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市広報誌やイベントを活用して情報発信・啓発を行う。</li> <li>・関係課や関係機関との連携を強化し、相談体制を充実させる。</li> </ul>			

## ○子ども

<b>基本目標</b>	1 家庭の教育力の向上を支援する
-------------	------------------

個表番号 13	<b>項目：子ども</b>		<b>体系図番号</b>	1-1-1
	<b>推進方策</b>	1 基本的な生活習慣の確立を図る。		
	<b>具体的施策</b>	1 あいさつ運動及び「早寝・早起き・朝ごはん」運動を促進する。		
	<b>具体的取組内容</b>	子どもの基本的な生活習慣の確立を図るため、「早寝・早起き・朝ごはん」運動や地域や家庭を巻き込んだあいさつ運動を定期的に実施する。また、子育てガイドブックを活用した子育てに関する情報発信を実施する。		
	<b>課名</b>	こども課		
	<b>前年度事業実績</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「健康だより」や「給食だより」を通じて、生活リズムと朝食摂取の大切さや食育についての情報を発信した。</li> <li>・3歳児を対象に生活リズムチェックカードを活用し、早寝早起き朝ごはんに取り組んだ。また、取組前には3歳児に食育紙芝居の読み聞かせを行い、保護者には「すくすくリズムで元気もりもり」の冊子を使用して生活リズムの大切さの学習会を実施した。</li> <li>・参観日等で、保護者に対して栄養士による講話を行った。</li> <li>・健康対策課、食生活改善推進協議会と連携を図り、朝ごはんの劇や調理実習を実施した。</li> </ul>		
	<b>成果</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・継続して、講話や取組を行うことで、情報提供や生活リズムと朝食の大切さについての意識を高めることができた。</li> <li>・3歳児の朝食摂取率は、98.4%で、香南市食育推進計画の目標値である98%以上に達している。</li> </ul>		
	<b>課題</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者の生活習慣の影響を受けやすいため、いろんな機会を通じて保護者への継続した取組が必要である。</li> <li>・3歳児での生活リズムチェックカードの取組をきっかけに、各年齢において継続した取組を行っていく必要がある。</li> </ul>		
<b>達成度</b>	①:概ね達成できた B:達成には至らないが取組中 C:未実施			
<b>本年度計画</b>	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 統合 ・ <input type="checkbox"/> 拡充 ・ <input type="checkbox"/> 縮小 ・ <input type="checkbox"/> 廃止			
<b>本年度計画内容</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・おたよりや参観日等を利用してこども達と保護者への周知・情報発信を行う。</li> <li>・関係機関と連携を図り、食育事業を実施する。</li> </ul>			

個表番号 13	課名	学校教育課		
	前年度 事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自主的にTPOに応じたあいさつができる児童生徒の育成を目指し、各校において児童会、生徒会、PTAの主体的な活動として取り組んだ。</li> <li>・中学校区の保幼小中又は地域が連携して、あいさつ運動に取り組んだ。</li> <li>・栄養教諭による食育指導等を各校で実施し、朝ごはんの大切さについて伝えた。</li> <li>・生活実態調査を複数回実施し、児童生徒の実態を把握するとともに、改善に向けて取り組んだ。</li> </ul>		
		成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校において、教職員に対して挨拶をしている児童生徒は、93%を超えている。</li> <li>・児童会や生徒会が主体となり、地域への感謝や奉仕の心情を高めることができた。</li> <li>・朝食摂取や生活リズムの大切さについての意識を高めることができ、朝食摂取率は小学校95.7%中学校94.2%で、昨年度同程度の摂取率である。</li> </ul>	
		課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭や地域でのあいさつの状況は測定できていないが、地域からは挨拶できる児童生徒が少なくなってきたとの声が寄せられており、学校外で児童生徒が進んで挨拶できるような取組が必要である。</li> <li>・生活習慣に密接にかかわっているため、粘り強く継続的に取組み、進んであいさつのできる児童生徒を育成する必要がある。</li> <li>・生活リズムの大切さについて情報発信しているが、改善が進まない家庭がある。食育や調理実習などもいっそう推進し、子どもにも自ら食事をつくる技能を身に付け、食習慣につながる手立てを工夫する必要がある。</li> </ul>	
		達成度	①:概ね達成できた    B:達成には至らないが取組中    C:未実施	
本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止			
本年度 計画内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自主的なあいさつができる児童生徒を育成するため、集会活動の中で呼び掛けや、児童会・生徒会、PTA活動の活動計画の中に、定期的にあいさつ運動を組み込み継続的な取組を図る。</li> <li>・食育や基本的な生活習慣の確立については、給食だより、保健室だより、懇談会等々でも保護者、児童生徒への周知、情報発信を継続して行う。</li> </ul>			

個表番号 14	項目：子ども		体系図番号	1-2-1	
	推進方策	3 子育てと家庭に関する施策を充実させる。			
	具体的施策	1 相談窓口を充実させる。			
	具体的 取組内容	子育てに関する相談体制を充実させ、家庭の教育力の向上を支援する。			
	課名	福祉事務所			
	前年度 事業実績	令和4年度に子ども家庭総合支援拠点にて受付した新規相談・通告件数は113件。そのうち、虐待認定したのは61件。虐待種別は、身体的虐待24件、ネグレクト9件、心理的虐待26件、性的虐待0件、特定妊婦2件となっている。児童虐待では、児童からの訴えや傷痕の発見からの通告や、母からの養育の困り感の相談などが目立つ。年齢や特性など児童の発達に応じた関わりが難しく、躰として暴言暴力が用いられる。また父母に精神疾患や知的障害、特性があることなどにより日々の養育に見守りや助言が必要であり、家庭を取り巻く関係機関との状況の共有や連携を密に図り、支援を行った。			
		成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・関係機関と情報の共有や連携を行い、必要な支援の提供や適切な機関へ相談を繋げた。</li> <li>・子ども家庭総合支援拠点での相談対応や支援について、組織的に支援の評価や見直しを定期的実施する体制を構築した。</li> </ul>		
課題		<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和6年度のこども家庭センターの設置に向けて、母子保健や教育部門、生活保護等との連携や支援体制の構築に努める。</li> </ul>			
達成度		①:概ね達成できた    B:達成には至らないが取組中    C:未実施			
本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止				
本年度 計画内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・18歳までの児童及び妊婦の相談先として、子ども家庭総合支援拠点の啓発と広報を行い、周知を図る。</li> <li>・健康対策課や教育部署等の関係機関と情報共有や共通認識に努め、協働して適切な支援の提供と評価を行う。</li> </ul>				

項目：子ども		体系図番号	1-3-1
推進方策	3 子育てと家庭に関する施策を充実させる。		
具体的施策	2 地域での子育て支援事業を充実させる。		
具体的取組内容	地域において、安全で安心な子どもの居場所や子育てをしている親や子どもが交流できる場の提供、情報発信により、子育て世代のつながりの強化を推進する。 また、共働き世帯の支援を目的とした子育て支援施策を充実させる。		
課名	こども課		
前年度事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>子育て支援センターが育児サークルなどの活動を支援した。</li> <li>令和5年度に広告入り子育てガイドブックをリニューアルし、子育て世帯へ配布できるよう企業に寄付を募り、掲載内容についても見直しを図った。</li> <li>香南市子育て情報サイト「香南キッズ」をリニューアルし、LINEを活用した情報提供ができるようにした。</li> </ul>		
	成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>さまざまな機会を捉えて、子育てに関する情報提供ができた。</li> <li>拠点となる香南市総合子育て支援センターの周知・利用が進んだことにより、相談などを含め総合的な子育て支援につながった。</li> </ul>	
	課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>子育てで家庭に必要な情報を提供する。</li> <li>子育て情報サイト「香南キッズ」への登録者数を増やし多くの家庭へ配信されるよう、SNSへの対応に取り込む必要がある。</li> <li>育児サークルなどの中心となって活動する人材の育成が課題である。</li> </ul>	
	達成度	A:概ね達成できた B:達成には至らないが取組中 C:未実施	
本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 統合 ・ <input type="checkbox"/> 拡充 ・ <input type="checkbox"/> 縮小 ・ <input type="checkbox"/> 廃止		
本年度計画内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和4年度に子育て情報サイト「香南キッズ」をリニューアルし、動画紹介を含め内容の充実を図ったことから、利用者を増やしていく。</li> <li>子育て関係課（健康対策課・福祉事務所）と連携しながら、子育て支援の充実を図っていく。</li> <li>健康対策課の母子事業の実施を総合子育て支援センターで実施することで、子育てに関する情報提供を効率的に行っていく。</li> </ul>		
課名	生涯学習課		
前年度事業実績	【若杉子ども会（赤岡地区）、若竹会（吉川地区）】		
	成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>放課後子ども会活動への参加、また、解放の祭りやみなこい祭りなどで伝統芸能披露を行い交流を図ることができた。</li> </ul>	
	課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>生活の多様化もあり、参加人数が減少傾向にあり、また、コロナの影響により中止となった事業がある。</li> </ul>	
達成度	A:概ね達成できた B:達成には至らないが取組中 C:未実施		
本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 統合 ・ <input type="checkbox"/> 拡充 ・ <input type="checkbox"/> 縮小 ・ <input type="checkbox"/> 廃止		
本年度計画内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>コロナの影響で中止となった子ども会行事などを感染対策を行いながら、親や地域の方にも関わっていただき行事を開催していく。また、子育て世代などをはじめとする地域のつながりの強化に努める。</li> </ul>		
課名	福祉事務所		
前年度事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>特別支援学校等の長期休暇中における日中活動の場を提供し、児童の健全育成を図ると共に、家庭の養育負担を軽減するため、春休みや夏休みに「障害児長期休暇支援事業」を実施した。</li> </ul>		
	成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域で居場所の提供ができ、児童の特性に応じた子育て支援を行うことができた。</li> </ul>	
	課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>利用ニーズに対応できる受入体制が必要であるが、人材育成や受け入れ先の確保が必要となっている。</li> </ul>	
達成度	A:概ね達成できた B:達成には至らないが取組中 C:未実施		
本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 統合 ・ <input type="checkbox"/> 拡充 ・ <input type="checkbox"/> 縮小 ・ <input type="checkbox"/> 廃止		
本年度計画内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>特別支援学校等の長期休暇中における日中活動の場の提供と支援を継続する。</li> <li>人材や受け入れ先の確保については、県の養成講座の活用や事業所間での交流・連携の強化等により推進を図る。</li> </ul>		

個表番号  
15

個 表 番 号 15	課名	人権課		
	前年度 事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童館事業をとおして児童の健全育成を行った。</li> <li>・赤岡市民館及び吉川市民館では、放課後や長期休暇中の児童の居場所として、遊びや仲間づくりを中心に活動を行った。</li> </ul>		
		成果	・こどもの居場所、仲間づくりの拠点の一つとしての活動ができた。	
		課題	・安全で安心な子どもの居場所として住民に周知する。	
	達成度	①:概ね達成できた B:達成には至らないが取組中 C:未実施		
本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 統合 ・ <input type="checkbox"/> 拡充 ・ <input type="checkbox"/> 縮小 ・ <input type="checkbox"/> 廃止			
本年度 計画内容	・活動プログラムに沿った事業運営を行い、児童の健全育成を図るとともに保護者が安心して利用できる児童館を目指す。			

個 表 番 号 16	項目：子ども		体系図番号	1-3-2	
	推進方策	3 子育てと家庭に関する施策を充実させる。			
	具体的施策	3 乳幼児健康診査、育児相談・訪問指導を充実させる。			
	具体的 取組内容	子育てにおいて必要な正しい知識を取得し、子育て力を高めることを目的とした講演会や乳幼児の健康な生活や健全な発達を図るための乳幼児健診や育児相談、母子相談などを実施する。			
	課名	健康対策課			
	前年度 事業実績	○乳幼児健診 ・実施回数 4か月児健診、1歳8か月児健診、3歳5か月児健診：12回 ・受診者数及び受診率 4か月健診：受診者数（受診率）203人（93.5%） 1歳8か月児健診：受診者数（受診率）250人（96.2%） 3歳5か月児健診：受診者数（受診率）257人（98.8%） 10か月相談：受診者数（受診率）198人（90.4%） ○母乳相談（みるくらぶ） 実施回数：37回 利用人数：延101人			
		成果	・コロナ感染拡大状況下ではあったが全体的に健診受診率は増加した。		
		課題	・健診は継続実施し、受診率を維持していく。		
		達成度	①:概ね達成できた B:達成には至らないが取組中 C:未実施		
	本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 統合 ・ <input type="checkbox"/> 拡充 ・ <input type="checkbox"/> 縮小 ・ <input type="checkbox"/> 廃止			
本年度 計画内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・4か月健診が個別健診へ変更されるため、未受診者他支援の必要な家庭の把握・フォローを医療機関と連携しながら行う。</li> <li>・未把握者がいないよう地区担当保健師が訪問等にて把握を行う。</li> </ul>				



個 表 番 号  17	項目：子ども		体系図番号	1-4-1	
	推進方策	4 青少年の関係団体及び事業を充実させる。			
	具体的施策	1 スポーツや文化活動・遊びを通しての健全育成事業を推進する。			
	具体的取組内容	子育てや子どもの健全育成を目的に活動している団体と連携し、子育て支援事業の実施と団体育成に努める。			
	課名	生涯学習課			
	前年度 事業実績	・スポーツ少年団の育成・支援を行った。 【支援団体数】25団体、団員：515人（うち市内在住者：464人）、指導者：112人			
		成果	・今年度については、スポーツ少年団の自主事業である交流駅伝大会も開催でき、四国大会・全国大会に出場した団体が7団体（団員：58人）あった。		
		課題	・前年度と比較すると指導者・団員数が増えているので、維持できるよう取り組んでいきたい。		
達成度	①:概ね達成できた B:達成には至らないが取組中 C:未実施				
本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 統合 ・ <input type="checkbox"/> 拡充 ・ <input type="checkbox"/> 縮小 ・ <input type="checkbox"/> 廃止				
本年度 計画内容	・継続的に活動が行えるよう団体の育成、支援を行う。				

基本目標	2 子ども一人ひとりの進路を保障するために、キャリア教育を充実させる。
------	-------------------------------------

個 表 番 号  18	項目：子ども		体系図番号	2-1-1	
	推進方策	1 子どもの実態に応じたカリキュラムや施策などを充実させる。			
	具体的施策	1 すべての子どもが、希望や夢を持てるよう生活や学習における施策を充実させる。			
	具体的取組内容①	学校教育の場において、子どもの実態に応じたカリキュラムや施策を充実させ、すべての子どもが希望や夢を持てるよう、施策を充実させる。			
	課名	学校教育課			
	前年度 事業実績	・「香南市保幼小中連携カリキュラム」（コミュニケーション能力、規範意識、自尊感情の育成）をその都度紹介・説明し、保幼小中及び各家庭で0歳から15歳までの子どもたちを一貫して育てる取組を行った。			
		成果	・中学校区ごとに保幼小中が連携した取組が実施できた。それぞれの中学校区では、抱える課題の解決に向けて共通した取組を行い、自尊感情を高めることにつながった。		
		課題	・共通した取組の内容確認や中間検証等を行うための時間確保が難しい。		
	達成度	①:概ね達成できた B:達成には至らないが取組中 C:未実施			
	本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 統合 ・ <input type="checkbox"/> 拡充 ・ <input type="checkbox"/> 縮小 ・ <input type="checkbox"/> 廃止			
	本年度 計画内容	・第2期香南市教育振興基本計画の学力対策についての目標数値の達成に向けて、東部教育事務所の指導主事等に指導・助言をいただきながら、各学校が指導力の向上を目指した研修を行う。 ・各種事業を活用し、放課後加力学習を実施する。			
具体的取組内容②	子どもの学力向上をめざしたカリキュラムを実施し、基礎学力の向上と定着を図る。キャリア教育においても、進路指導の充実を図り、子どもたちの進路支援を行う。併せて奨学資金の充実にも取り組む。				
課名	学校教育課				
前年度 事業実績	・中学校3年生を対象としたチャレンジ塾を4会場で開催予定であったが、うち1会場については、生徒の応募がなかったことから3会場での開催となり、学習支援を行った。 ・令和4年度は中学3年生を対象とした高知県高等学校等奨学金への申請が1件あり、内定を受けた。香南市にも奨学資金貸付の制度があるが、高知県の奨学資金貸付額が多いため、利用者がいない状況。令和5年度も引き続き周知していく。				
	成果	・奨学資金については、高知県高等学校等奨学金への申請が1件あり、内定を受けた。			
	課題	・中学校では、教科により向上がみられるが、まだ全国平均には至らないことが課題である。 ・進路保障について、今後も計画的、継続的な取組を推進する必要がある。			
達成度	①:概ね達成できた B:達成には至らないが取組中 C:未実施				
本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 統合 ・ <input type="checkbox"/> 拡充 ・ <input type="checkbox"/> 縮小 ・ <input type="checkbox"/> 廃止				
本年度 計画内容	・奨学資金については引き続き周知を徹底していく。				

基本目標	3 児童虐待を根絶するため、さらに取組を強化する。
------	---------------------------

個 表 番 号  19	項目：子ども		体系図番号	3-1-1
	推進方策	1 児童虐待防止対策を充実させる。		
	具体的施策	1 早期発見・早期対応を図っていくため教育・保健・医療・福祉関係機関と十分な連携を行い、虐待を受けた子どもに対するケアやその家族に対する支援を充実させる。		
	具体的取組内容	学校や家庭における児童虐待の早期発見・早期対応を図り、虐待を受けた子どもに対するケアやその家族に対する支援を充実させる。		
	課名	福祉事務所		
	前年度事業実績	成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>要保護児童対策地域協議会における実務者会議（各ケース支援プランの成果や進捗管理等）の構成機関の拡充を図り、令和3年度から要保護児童対策地域協議会において、児らに直接関わる実務担当者に出席を依頼し、児や家庭の直近の状況や各所属機関での取組の共有が図られるようになった。</li> <li>11月の児童虐待防止月間においては、市内の保幼小中学校の児童を対象に相談先を記載したポケットティッシュと啓発パンフレットを配布。市広報には、躰と体罰の違いや児童と上手に関わるコツを掲載し、養育の困りごとなど相談窓口や虐待通告先の周知を図った。</li> </ul>	
		課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童虐待の早期発見や支援策の向上のため、保健・福祉・教育・医療などの主要機関が定期的かつ密に情報交換する機会を増やし、各支援機関の専門性や機能を活かした役割の明確化など支援体制の強化を図る必要がある。令和6年度のこども家庭センターの設置を目指し、体制等の構築を図る。</li> </ul>	
		達成度	①:概ね達成できた    B:達成には至らないが取組中    C:未実施	
		本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止	
	本年度計画内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童相談専門員として元児童相談所チームを任期付き職員として雇用し、また社会福祉士を正職雇用し、子ども家庭総合支援拠点及び要保護児童対策地域協議会の機能強化と関係機関等との有機的な連携体制の構築、子ども家庭支援員等職員の資質向上を図る。</li> <li>民生委員児童委員、主任児童委員に向けた児童虐待に関する研修会を開催し、虐待を早期発見する視点や地域における役割等を学んでもらい、相談や見守り体制の充実を図る。</li> </ul>		
	課名	こども課		
	前年度事業実績	成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>香南市要保護児童対策地域協議会の代表者会議、実務者会議、ケース会などへ参加し、対応を協議した。</li> <li>中堅保育士などの研修や管理職（副所長）研修の合同研修等を実施した。</li> </ul>	
		課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童虐待への早期発見、早期対応（確信が持てない場合の対応など）の理解を深めるため、研修や関係機関との連携の取組を進める。</li> </ul>	
		達成度	①:概ね達成できた    B:達成には至らないが取組中    C:未実施	
		本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止	
次年度計画内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>継続して各園所で児童虐待対応への体制整備の維持強化に努める。</li> <li>継続して乳幼児虐待予防研修を実施し、職員の資質向上を図る。</li> </ul>			

個表番号 19	課名	学校教育課		
	前年度 事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年度当初から定期的に虐待への対応と意識を喚起する機会を設けた。</li> <li>・各学校においては、年間1回以上の児童虐待の研修を実施し、虐待対応への体制維持・強化に努めた。</li> <li>・各所属所で、子どもの現状把握に努め、情報共有を図ったうえで、要保護児童対策地域協議会と情報共有し、関係機関との連携を図った。</li> <li>・教職員が児童生徒理解を図り、指導・支援を通して子どもとの信頼関係構築に努めた。</li> <li>・学級や学校が子どもたちの居場所となれることを目的として、Q-Uアンケートを活用して、温かい雰囲気のある学級・学校づくりを推進した。</li> </ul>		
		成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・SSWと連携して他機関とつながり家庭支援を行うことで、改善に向うことができた。</li> <li>・SSWと月1回、情報共有のあり方や対応の仕方などを含めた連携について確認する機会を持つことができた。</li> </ul>	
		課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教職員の若年化に伴い、スキルや感性を高めたりするための研修を確保していく必要がある。</li> <li>・家庭内の実態を正確に把握することの難しさが、虐待としつけとの境界が保護者と教職員の間で意識の差がある。</li> </ul>	
		達成度	①:概ね達成できた    B:達成には至らないが取組中    C:未実施	
	本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止		
	本年度 計画内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も児童虐待対応への体制整備に努め、所属所内での共有を図ったうえで関係機関との連携を図る。</li> <li>・教職員が児童生徒理解に努めて子どもたちとの信頼関係を構築し、学級や学校が子どもたちの居場所となれるよう学校・学級づくりに努める。</li> </ul>		
	課名	人権課		
	前年度 事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民館をはじめとする相談窓口で各課と連携し、支援した。</li> <li>・広報誌9月号に「子どもの人権110番」強化週間について掲載し、地域へ周知した。</li> </ul>		
		成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域への周知を図り、各課と連携し、支援につなげた。</li> </ul>	
課題		<ul style="list-style-type: none"> <li>・スキルアップ研修を行うなど、相談体制の充実が必要。</li> </ul>		
達成度		①:概ね達成できた    B:達成には至らないが取組中    C:未実施		
本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止			
次年度 計画内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・相談窓口職員の資質向上のための研修を受講する。</li> <li>・継続して市広報誌による周知・啓発を行う。</li> </ul>			

基本目標	4 子どもの人権を尊重する教育・啓発の推進を図る。
------	---------------------------

個表番号 20	項目：子ども		体系図番号	4-1-1	
	推進方策	1 いじめ・不登校・体罰などの防止対策を推進する。			
	具体的施策	1 支援機関の充実やカウンセリングマインドの推進及び、学校等での望ましい集団づくりや生徒指導、人間関係を豊かにする取組を推進する。			
	具体的取組内容①	学校におけるいじめや体罰、不登校を防止するためにスクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーの配置を推進する。併せて支援機関の充実と相談窓口の充実に取り組む。			
	課名	学校教育課			
	前年度事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童生徒へ寄り添う教育実践を提唱し、配置校スクールカウンセラーやスクールカウンセラースーパーバイザー、SSWなどとの連携を図った。</li> <li>・市教委が主催する魅力ある学校づくり担当者会で、不登校未然防止の効果的な方法や支援シートの活用について共通理解を図った。</li> <li>・スクールカウンセラースーパーバイザーを必要に応じて小中学校へ派遣することにより、児童生徒理解を図るとともに、具体的な支援について研修することができた。</li> </ul>			
		成果	・校内支援会などに、スクールカウンセラーやスクールカウンセラースーパーバイザーやSSWが参加し、チーム学校としての取組、対応への体制が推進できた。		
		課題	・すべての教職員がカウンセリングマインドをもって児童生徒や保護者と接することが求められるが、研修会で得た情報が即効力にはつながりにくい面がある。		
		達成度	①:概ね達成できた B:達成には至らないが取組中 C:未実施		
	本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 統合 ・ <input type="checkbox"/> 拡充 ・ <input type="checkbox"/> 縮小 ・ <input type="checkbox"/> 廃止			
	本年度計画内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・所属長会や副所属長会などを通じ、校内研修の充実を図るとともに、スクールカウンセラースーパーバイザーによる学校訪問を行い、学校での組織的な対応をさらに高める研修会を実施する。</li> <li>・保幼小中連携担当者会を開催し、教育的ニーズを持つ児童生徒への支援のあり方を検討する。</li> <li>・市教委が担当する担当者会及び教育支援センターにおいて、スクールカウンセラースーパーバイザーを講師に招き研修を行う。</li> </ul>			
	具体的取組内容②	子どもの心や人間関係を豊かにする取り組みを充実させる。			
	課名	学校教育課			
	前年度事業実績	・全ての小中学校が、子ども達にとって、楽しいと感じる学校づくりを行い、その過程で子どもの心や人間関係が豊かになるよう取り組んだ。			
		成果	・魅力ある学校づくりに向け、各校での取組が充実しつつある。その結果子どもの心に変化が見られ、不登校数が減少した。		
課題		・香南市内の全ての学校で、ベクトルを同じにして子どもの心や人間関係が豊かになる取組ができるよう、指導助言が必要である。			
達成度		①:概ね達成できた B:達成には至らないが取組中 C:未実施			
本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 統合 ・ <input type="checkbox"/> 拡充 ・ <input type="checkbox"/> 縮小 ・ <input type="checkbox"/> 廃止				
本年度計画内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教職員に取組説明を行い、自己肯定感の高い児童生徒を育成する。</li> <li>・PDCAシートを使い進捗管理をする。</li> <li>・面談を行い学校との信頼関係を築けるよう取組む。</li> </ul>				

基本目標	5 青少年犯罪や非行などへの対応、予防を図る。
------	-------------------------

個表番号 21	項目：子ども		体系図番号	5-1-1
	推進方策	1 青少年を取り巻く環境の浄化と健全育成を推進する。		
	具体的施策	1 青少年健全育成市民会議、民生委員児童委員、保護司会との連携強化に努める。		
	具体的取組内容	学校におけるいじめや体罰、不登校を防止するためにスクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーの配置を推進する。併せて支援機関の充実と相談窓口の充実に取り組む。		
	課名	福祉事務所		
	前年度事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 例年、新入学児童保護者説明会や入学式等で地域の民生委員児童委員が参列し、新入生及び保護者等に顔の見える関係づくりを行っているが、令和4年度は新型コロナウイルス感染防止の観点から、民生委員児童委員の紹介チラシの配布などを行った。</li> <li>・ 民生委員児童委員と地域で家庭環境や生活面で心配される児童の情報を共有し、協働した支援を行った。</li> <li>・ 児童相談所所管の非行ケースについては、要保護児童対策地域協議会で支援対象として登録し、家庭を含めた支援を行った。</li> <li>・ 市内各小中学校に対し、社会を明るくする運動作文を募集し、犯罪や非行などに関して考えてもらう機会とした。</li> </ul>		
	成果	・ 非行や再犯の防止、養育相談等について、関係機関と連携して支援を行うことができた。		
	課題	・ 関係機関や地域との連携を強化して、非行の予防や早期発見および支援につなげる必要がある。		
	達成度	①:概ね達成できた B:達成には至らないが取組中 C:未実施		
	本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 統合 ・ <input type="checkbox"/> 拡充 ・ <input type="checkbox"/> 縮小 ・ <input type="checkbox"/> 廃止		
	本年度計画内容	・ 関係機関や地域との連携を強化して、非行の予防や早期発見および支援を行う。		
	課名	生涯学習課		
	前年度事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 青少年育成香南市民会議の活動を支援した。</li> <li>・ 臨床心理士による「子育て・教育相談」を毎月1～2回実施した。</li> <li>・ 困り感のある児童に対して、学校および家庭訪問を行い、支援した。</li> </ul>		
	成果	・ 臨床心理士による「子育て・教育相談」を開始し、教育に関する幅広い相談を受けることができた。		
	課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 各地区の青少年育成会議等の団体と情報共有や情報交換等の連携を密にすることにより、スムーズな支援につなげる。</li> <li>・ 臨床心理士による相談について周知を図る。</li> </ul>		
達成度	①:概ね達成できた B:達成には至らないが取組中 C:未実施			
本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 統合 ・ <input type="checkbox"/> 拡充 ・ <input type="checkbox"/> 縮小 ・ <input type="checkbox"/> 廃止			
本年度計画内容	・ 関係機関、関係部署と連携して「子育て・教育相談」につなげるなどの支援に取り組む。			

個表番号 22	項目：子ども		体系図番号	5-1-2	
	推進方策	1 青少年を取り巻く環境の浄化と健全育成を推進する。			
	具体的施策	2 学校・家庭・地域社会との協働による地域教育力の充実に努める。			
	具体的取組内容	学校・家庭・地域社会における青少年の健全育成を行う。			
	課名	学校教育課			
	前年度事業実績	・学校とPTA、地域学校協働本部、関係機関が連携して児童生徒の安全を見守った。			
		成果	・地域学校協働本部のボランティアとの協力体制を確立できた。		
		課題	・今後もボランティアとの協力体制を強化していくことが課題である。		
		達成度	A:概ね達成できた B:達成には至らないが取組中 C:未実施		
	本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 統合 ・ <input type="checkbox"/> 拡充 ・ <input type="checkbox"/> 縮小 ・ <input type="checkbox"/> 廃止			
本年度計画内容	・これまで同様各機関との連携を継続し、地域教育力の充実に努める。				
課名	生涯学習課				
前年度事業実績	・学校と地域学校協働本部、関係機関が連携し、児童生徒の安全を見守った。 ・地域見守り活動を支援した。 (スクールガードリーダーを含め、青色回転灯搭載車による登下校時の見守り) ・市内で発生した不審者事案に対し、情報共有を行った。 ・保育所・幼稚園にて不審者対応訓練を行った。 ・地域ボランティアや関係機関と協力して、環境浄化活動を行った。 ・地域量販店や娯楽施設に対し、青少年見守り活動の声かけを実施した。				
	成果	・さまざまなボランティアと協力して活動した。			
	課題	・ボランティアとの協力体制を一層強化する。			
	達成度	A:概ね達成できた B:達成には至らないが取組中 C:未実施			
本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 統合 ・ <input type="checkbox"/> 拡充 ・ <input type="checkbox"/> 縮小 ・ <input type="checkbox"/> 廃止				
本年度計画内容	前年度に引き続き実施する。令和5年度から地域住民によるわんわんパトロールを実施し、地域の見守り活動をさらに強化する。				

個表番号 23	項目：子ども		体系図番号	5-1-3	
	推進方策	1 青少年を取り巻く環境の浄化と健全育成を推進する。			
	具体的施策	3 薬物など乱用予防のための啓発・相談活動を充実させる。			
	具体的取組内容	薬物など乱用予防のための啓発・相談活動を充実させる。			
	課名	健康対策課			
	前年度事業実績	・中央東福祉保健所管内で中央東薬物乱用防止推進協議会を組織し、小・中・高校生対象に薬物乱用防止啓発活動を学校の要請に応じて実施した。 ・街頭キャンペーンについては、新型コロナウイルスの影響により中止とした。			
		成果	・令和4年度は新型コロナウイルスの影響により啓発活動を実施することができなかった。		
		課題	・令和5年度も新型コロナウイルスの影響により活動が困難になるかもしれないが、可能な限り、薬物乱用防止に向けた効果的な普及・周知を行う。		
達成度	A:概ね達成できた B:達成には至らないが取組中 C:未実施				
本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 統合 ・ <input type="checkbox"/> 拡充 ・ <input type="checkbox"/> 縮小 ・ <input type="checkbox"/> 廃止				
本年度計画内容	・令和5年度薬物乱用防止キャンペーンに参加する。				

個表番号 24	項目：子ども		体系図番号	5-1-4	
	推進方策	1 青少年を取り巻く環境の浄化と健全育成を推進する。			
	具体的施策	4 自尊感情を高める活動を推進する。			
	具体的取組内容	個が活かされ自尊感情が高まる学級づくり・授業づくり及び生徒指導を推進する。			
	課名	学校教育課			
	前年度事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>各種アンケートなどの調査結果から実態を把握し、学級の個を大切に学級づくりを推進し、自尊感情の高まりが重要であることを提示した。</li> <li>特別支援教育の観点から授業や学級づくりに活かすことを指導した。</li> </ul>			
		成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>魅力ある学校づくりに向けPDCAシート、研究を進めることで、教職員の意識が高まった。また、子ども達の自尊感情も高まっている。</li> <li>小中学校では、講師を招聘し校内研修を実施した。</li> </ul>		
		課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>学級指導、教科指導及び生徒指導においては、小学校と中学校ではそれぞれの校種の特性があることから、子どもを中心に小中学校が一層連携することが今後も重要である。</li> </ul>		
達成度	①:概ね達成できた B:達成には至らないが取組中 C:未実施				
本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 統合 ・ <input type="checkbox"/> 拡充 ・ <input type="checkbox"/> 縮小 ・ <input type="checkbox"/> 廃止				
本年度計画内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>各小中学校の校内研を活用し、理解を深める。</li> <li>担当者会などに講師を招聘し、さらに理解を深めるとともに、取組を継続する。</li> </ul>				

## ○高齢者

基本目標	1 すべての人が豊かな高齢期を過ごせる社会的条件を整える。
------	-------------------------------

個表番号 25	項目：高齢者		体系図番号	1-1-1	
	推進方策	1 高齢者の理解に関する教育・啓発活動を推進する。			
	具体的施策	1 市民への啓発を充実させ、学校や社会教育団体などにおいては、高齢者の人権問題にかかわる人権教育、啓発を推進する。			
	具体的取組内容①	高齢者自身や高齢者をとりまくさまざまな生活上の問題についての理解と普及啓発を行う。			
	課名	人権課			
	前年度事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民館だよりや館事業を通して地域住民や来館者がその活動を理解しやすいよう取り組んだ。</li> </ul>			
		成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>継続して啓発活動を行った。</li> </ul>		
		課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>効果的な啓発内容を検討する。</li> </ul>		
	達成度	①:概ね達成できた B:達成には至らないが取組中 C:未実施			
	本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 統合 ・ <input type="checkbox"/> 拡充 ・ <input type="checkbox"/> 縮小 ・ <input type="checkbox"/> 廃止			
本年度計画内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>人権啓発冊子等を活用し啓発活動に取り組む。</li> <li>市広報誌や香南市ホームページ等で情報発信を行う。</li> </ul>				
具体的取組内容②	学校や社会教育団体などにおいて、人権問題にかかわる人権教育と啓発を推進する。				
課名	学校教育課				
前年度事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>各小中学校では作成されている人権教育の全体計画、年間計画に基づき、「高齢者理解」では体験・交流活動など各地域の実態に応じたものを行う予定だったが、新型コロナウイルス感染症対策のため、体験・交流活動は控え、学習による理解を深めた。</li> </ul>				
	成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>高齢者と交流する学習は実施できなかったが、毎年「高齢者理解」について継続した学習を行うことで児童生徒が高齢者を敬う態度を育成することができた。</li> </ul>			
	課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>各校の人権教育の成果と課題に基づいて、改善策をさらに具現化することが課題である。</li> </ul>			
達成度	①:概ね達成できた B:達成には至らないが取組中 C:未実施				
本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 統合 ・ <input type="checkbox"/> 拡充 ・ <input type="checkbox"/> 縮小 ・ <input type="checkbox"/> 廃止				
本年度計画内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童生徒が主体的に質的向上を図るとともに身近な高齢者との交流を深める実践に努める。</li> <li>教職員の人権感覚や実践力を高める校内研修やOJTなどを推進する。</li> </ul>				

個表番号 25	課名	生涯学習課	
	前年度 事業実績	高齢者生涯学習講座において、人権講座を開催ができなかった。	
		成果	なし
		課題	・今後も高齢期を豊かに過ごし、老後を楽しく生きるための講座の一つとして、人権講座を実施する。
	達成度	A:概ね達成できた B:達成には至らないが取組中 C:未実施	
本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 統合 ・ <input type="checkbox"/> 拡充 ・ <input type="checkbox"/> 縮小 ・ <input type="checkbox"/> 廃止		
本年度 計画内容	前年度は人権講座を開催できなかったが、本年度は高齢期を豊かに過ごし、老後を楽しく生きるための講座の一つとして、人権講座を開催する。		

個表番号 26	項目：高齢者		体系図番号	1-2-1	
	推進方策	2 高齢者虐待防止対策を推進するとともに認知症などや障害をもつ高齢者への支援と生活保障を促進する。			
	具体的施策	1 虐待防止ネットワーク委員会を設置し充実を図り、併せて高齢者の権利擁護を推進する。			
	具体的 取組内容	高齢者への虐待の早期発見や早期対応を実施するために、関係機関と連携し、相談体制を充実させる。併せて、高齢者の権利擁護を推進する。			
	課名	高齢者介護課			
	前年度 事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個別ケース専門部会を開催し、医師やケアマネジャー、サービス事業所などの関係機関と共に、ケース対応について検討を実施。令和4年度 4回開催</li> <li>・成年後見制度利用支援事業の実施。（市長申立て、後見人等への報酬助成）</li> <li>・必要に応じた個別ケース会議の実施。</li> <li>・関係機関に対し、虐待についての研修会の実施。</li> </ul>			
		成果	・高齢者虐待の困難事例に対する弁護士などから専門的なアドバイスがあり、対応力の強化につながった。		
課題		・高齢者虐待の困難事例に対して、適切な判断と対応を図るために、関係機関とのネットワークを継続する。			
達成度	A:概ね達成できた B:達成には至らないが取組中 C:未実施				
本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 統合 ・ <input type="checkbox"/> 拡充 ・ <input type="checkbox"/> 縮小 ・ <input type="checkbox"/> 廃止				
本年度 計画内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広報誌で周知することにより、虐待予防の早期発見や早期対応に繋げる。</li> <li>・司法書士による成年後見相談のを継続実施。</li> <li>・ネットワーク会議及び専門部会を開催して、虐待事例への対応を検討（関係機関との連携）する。</li> </ul>				

個表番号 27	項目：高齢者		体系図番号	1-2-2	
	推進方策	2 高齢者虐待防止対策を推進するとともに認知症などや障害をもつ高齢者への支援と生活保障を促進する。			
	具体的施策	2 民生委員・児童委員などによる地域見守り活動をより一層推進する。			
	具体的 取組内容	高齢者が住み慣れた地域で安心して生活ができるよう、社会福祉協議会や民生委員などと連携し、地域における高齢者の見守り体制を整備する。			
	課名	高齢者介護課			
	前年度 事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会福祉協議会支援員、生活支援コーディネーター、民生委員と高齢者の状況について情報共有する機会を定期的に確保し、地域の身近な見守り体制の構築と連携強化に取組んだ。</li> <li>・地域の見守り活動から高齢者の状況により、様々な制度等と関係機関のコーディネート機能の実施。</li> </ul>			
		成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会福祉協議会支援員及び生活支援コーディネーター、民生委員と定期的な情報共有を実施し連携体制の強化に努めた。</li> <li>・高齢者の状況に応じて各種制度やサービス調整、関係機関との連携を図ることができた。</li> </ul>		
課題		・民生委員、社協、郵便局、新聞販売所など市内事業所を含めた早期発見の体制づくり。			
達成度	A:概ね達成できた B:達成には至らないが取組中 C:未実施				
本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 統合 ・ <input type="checkbox"/> 拡充 ・ <input type="checkbox"/> 縮小 ・ <input type="checkbox"/> 廃止				
本年度 計画内容	・民生委員、生活支援コーディネーター、社会福祉協議会支援員との情報共有及び相談体制を継続し、日常的な見守り体制を拡充する。				



個 表 番 号  27	課名	人権課	
	前年度 事業実績	・高齢者等の生きがいづくりの一環として、市民館でのデイサービスを実施した。	
		成果	・高齢者等の生きがいづくりと交流が図れた。
		課題	・デイサービスの利用者や地域ボランティアの高齢化により活動がが起きている。
	達成度	①:概ね達成できた B:達成には至らないが取組中 C:未実施	
本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 統合 ・ <input type="checkbox"/> 拡充 ・ <input type="checkbox"/> 縮小 ・ <input type="checkbox"/> 廃止		
本年度 計画内容	・継続してデイサービスによる支援を実施し、高齢者が安心して暮らせる見守り体制を整える。 ・市民館だよりにてデイサービスについて周知し、参加を呼びかける。		

個 表 番 号  28	項目：高齢者		体系図番号	1-2-3	
	推進方策	2 高齢者虐待防止対策を推進するとともに認知症などや障害をもつ高齢者への支援と生活保障を促進する。			
	具体的施策	3 認知症高齢者の総合的な対策の推進を図る。			
	具体的 取組内容	認知症に対する理解を深めるために、啓発や高齢者や家族及び支援者への相談や支援の充実を図る。			
	課名	高齢者介護課			
	前年度 事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・認知症サポーター養成講座を開催した。 8回実施、サポーター 151人養成</li> <li>・認知症高齢者を考える会（明日葉会）への協力（講演会開催の周知啓発及び定例会に月一回参加した）</li> <li>・認知症声かけ見守り訓練を開催した。（1か所）</li> </ul>			
		成果	・認知症についての理解を深め、認知症の人や家族の支援や地域での見守り体制づくりを進めることができた。		
		課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・認知症サポーター養成講座を地域の団体や各学校へ拡大する。</li> <li>・認知症高齢者を考える会（明日葉会）の新規会員の増加に努める。</li> <li>・認知症見守り声掛け訓練を計画的に全地区に実施する。</li> </ul>		
達成度	①:概ね達成できた B:達成には至らないが取組中 C:未実施				
本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 統合 ・ <input type="checkbox"/> 拡充 ・ <input type="checkbox"/> 縮小 ・ <input type="checkbox"/> 廃止				
本年度 計画内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・認知症サポーター養成講座の開催。</li> <li>・認知症高齢者を考える会（明日葉会）の支援。</li> <li>・認知症声かけ見守り訓練の開催。</li> </ul>				

		項目：高齢者	体系図番号	1-2-4	
個 表 番 号	推進方策	2 高齢者虐待防止対策を推進するとともに認知症などや障害をもつ高齢者への支援と生活保障を促進する。			
	具体的施策	4 介護保険サービス及び高齢者医療制度の情報発信と相談を充実させる。			
	具体的取組内容	高齢者の心身の状況や環境などに応じた介護保険のサービスや医療制度の情報を提供するとともに、相談体制を充実し、併せてサービスの充実を検討する。			
	課名	高齢者介護課			
	前年度 事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・65歳到達時の保険料の通知に合わせて、認知症や介護保険のしおりを同封し、制度の周知を図った。</li> <li>・サービス内容や利用方法、利用料等についてわかりやすい内容で「介護保険サービス利用ガイド」を独自に作成し市民や介護支援専門員に配布し制度の周知を図った。</li> <li>・要介護認定者のサービス未利用者に対して関係機関や必要なサービスにつなげるため、訪問による実態把握と総合相談を実施した。</li> <li>・在宅介護サービスや介護予防事業のパンフレット及び認知症ケアパスを作成し、周知を行い活用してもらうことで、高齢者と家族の生活支援の充実を図った。</li> </ul>			
		成果	・高齢者と家族に対して介護保険制度やサービスの周知が図ることができた。		
		課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・65歳となれば第1号被保険者となり、医療保険とは別に介護保険料を徴収することになるため、広く広報などで周知を図るとともに、高齢者が制度を理解しやすいような説明に努める。</li> <li>・介護保険を利用する場合の流れやサービス内容等について、よりわかりやすい冊子を作成する。</li> </ul>		
		達成度	A:概ね達成できた B:達成には至らないが取組中 C:未実施		
	29 本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 統合 ・ <input type="checkbox"/> 拡充 ・ <input type="checkbox"/> 縮小 ・ <input type="checkbox"/> 廃止			
	本年度 計画内容	・独自で作成している「介護保険サービス利用ガイド」については、サービス事業所の増減や利用料金等の変更に対応したより最新の情報でのパンフレットとなるように作成する。			
	課名	市民保険課			
	前年度 事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国保高齢受給者・後期高齢者医療被保険者の方に対して、保険証等発送時に保険料や高額療養費などを説明したリーフレットの同封により、制度周知及び理解を図った。</li> <li>・広報誌を活用し、制度についてのお知らせを掲載した。</li> <li>・後期高齢者医療保険料額決定通知書に、記載内容を説明したチラシを同封することにより、徴収方法の周知を図った。</li> <li>・コンビニ収納が開始したことにより、住民の方の利便性が高まった。</li> <li>・未納者については、保険料を早期に納めてもらうよう個別対応を実施し、相談体制の充実を図った。</li> </ul>			
成果		・国保高齢受給者、後期高齢者医療被保険者の方に対して、制度の周知が図れた。			
課題		・後期高齢者医療保険料の徴収方法について、高齢者が理解しやすい内容に努めつつ周知する。			
達成度		A:概ね達成できた B:達成には至らないが取組中 C:未実施			
本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 統合 ・ <input type="checkbox"/> 拡充 ・ <input type="checkbox"/> 縮小 ・ <input type="checkbox"/> 廃止				
本年度 計画内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前年度に引き続き、保険料率の変更や窓口負担額に対し、丁寧な周知・説明を行う。</li> <li>・督促手数料廃止、納期限後もコンビニ収納ができるようにし、住民の方の利便性をさらに高める。</li> </ul>				

		項目：高齢者	体系図番号	1-3-1	
個 表 番 号  30	推進方策	3 雇用・就労の機会を促進する。			
	具体的施策	1 就職を希望する高齢者の支援を充実させる。			
	具体的取組内容	高齢者の雇用及び就労の機会を確保するために、公益社団法人シルバー人材センターの円滑な運営を推進し、企業などに対しては、定年後も継続して働ける場づくりの啓発を推進する。			
	課名	高齢者介護課			
	前年度 事業実績	○補助金を交付 ・令和4年度補助金実績額：就業機会確保事業12,267千円 ・主たる受託業務 家事支援、草刈り、庭木剪定・伐採、農作業補助、建物管理、建物内清掃、大型車など運転業務 ・令和5年3月31日現在：会員数：208人（前年度比△8人） ○会員募集のためのシルバー人材センターの紹介を、市の広報誌にページを設け掲載した。			
		成果	・高齢者の就労や地域貢献の機会となった。		
		課題	・新規会員確保の取組や受注の増額に向けて、今後も広報誌の活用や研修の開催を行う。		
		達成度	①:概ね達成できた B:達成には至らないが取組中 C:未実施		
	本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 統合 ・ <input type="checkbox"/> 拡充 ・ <input type="checkbox"/> 縮小 ・ <input type="checkbox"/> 廃止			
	本年度 計画内容	・高齢者が働くことを通じて、地域社会の一員としての生きがいを実現し、健康の維持・増進にもつながるシルバー人材センターの活性化に向け、補助を継続する。			
	課名	商工観光課			
	前年度 事業実績	・企業訪問時に定年後も継続して働ける環境づくりの推進に向けて働きかけを行った。 ・施設の維持管理における清掃や草刈りの業務をシルバー人材センターへ依頼した。			
成果		・シルバー人材センターを活用することが就労の機会をつくり、高齢者の働く意欲の向上につながっている。			
課題		・定年後の継続雇用は、企業の規模や事業内容により異なるため「取組のお願い」にとどまっている。			
達成度		①:概ね達成できた B:達成には至らないが取組中 C:未実施			
本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 統合 ・ <input type="checkbox"/> 拡充 ・ <input type="checkbox"/> 縮小 ・ <input type="checkbox"/> 廃止				
本年度 計画内容	・企業訪問時や企業交流会等の機会を通じて取組を行うとともに、シルバー人材センターの積極的活用に取り組む。				

		項目：高齢者	体系図番号	1-4-1	
個 表 番 号  31	推進方策	4 高齢者に配慮した生活環境の整備を促進する。			
	具体的施策	1 高齢者が生活しやすい環境の整備を促進する。			
	具体的取組内容①	すべての人が豊かな高齢期を過ごせるよう、広報誌の編集や各種事業を実施する際等には、常に高齢者に配慮したユニバーサルデザインを意識して取り組む。			
	課名	総務課			
	前年度 事業実績	・広報誌の編集において、すべての人が見やすいよう文字の大きさやフォント、色使いに配慮している。 ・窓口対応等では、必要に応じ、丁寧な対応を行っている。			
		成果	・幅広い年齢の市民の方より、「毎月楽しみにしています。」「見やすくて分かりやすい。」などの声をいただいた。		
		課題	・各課で作成する原稿において、ユニバーサルデザインの意識を心掛けてもらうことが必要。		
		達成度	①:概ね達成できた B:達成には至らないが取組中 C:未実施		
	本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 統合 ・ <input type="checkbox"/> 拡充 ・ <input type="checkbox"/> 縮小 ・ <input type="checkbox"/> 廃止			
	本年度 計画内容	・各課と連携し、ユニバーサルデザインを意識した広報誌編集に努める。			

個 表 番 号  31	課名	契約管財課・住宅政策課	
	前年度 事業実績		<ul style="list-style-type: none"> <li>本庁舎の施設及び周辺整備工事は、ユニバーサルデザインを基本に「高知県ひとにやさしいまちづくり条例」に基づいて実施した。</li> <li>市営住宅では、必要に応じて改修などを行った。</li> </ul>
		成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>本庁舎においては、1階ロビーにトイレサインの追加、自動ドアの改修工事に伴う点字ブロックシートの設置工事、各階男性用個室トイレにサンタリーボックスの設置を行った。</li> <li>令和4年度の市営住宅の改修工事は、13戸に合併浄化槽を設置し、同時にトイレに手摺りを設置し、トイレと廊下の段差を解消する工事を行った。</li> </ul>
		課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>周辺整備工事が引き続き行われることから、安全と利便性を確保するとともに、本庁舎は利用者にとって常に使いやすい施設となるよう、社会情勢等に応じて今後も検討・整備を続ける必要がある。</li> <li>市営住宅の全棟改修は困難であるため、居住者から申し出がある都度の対応となる。</li> </ul>
	達成度	A:概ね達成できた B:達成には至らないが取組中 C:未実施	
	本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 統合 ・ <input type="checkbox"/> 拡充 ・ <input type="checkbox"/> 縮小 ・ <input type="checkbox"/> 廃止	
	本年度 計画内容	・前年度に引き続き、本庁舎周辺整備や市営住宅改修において安全と利便性の確保のため環境整備に努める。	
	具体的 取組内容②	高齢者にとって負担が少ない交通手段の充実と施設のバリアフリー化を検討し、高齢者にやさしいまちづくりを推進する。	
	課名	高齢者介護課	
	前年度 事業実績		<ul style="list-style-type: none"> <li>リフレッシュ移動サロン（買物支援）事業への支援（社会福祉協議会への車の貸与）。</li> <li>医療機関送迎サービスによる高齢者への通院支援。</li> <li>高齢者移動支援コーディネーターによる、市内の移動支援ニーズ把握の聞き取りや調査の実施。</li> </ul>
成果		<ul style="list-style-type: none"> <li>リフレッシュ移動サロン事業により、高齢者の買物機会の確保。</li> <li>医療機関送迎サービスにより、受診機会の確保。</li> <li>移動支援ニーズ把握での聞き取り結果から、要望のあった市バスの乗車方法について、番組を作成しケーブルTVにて放映した。</li> </ul>	
課題		・支援が必要な高齢者が利用できるようにサービスの周知を行っていく。	
達成度	A:概ね達成できた B:達成には至らないが取組中 C:未実施		
本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 統合 ・ <input type="checkbox"/> 拡充 ・ <input type="checkbox"/> 縮小 ・ <input type="checkbox"/> 廃止		
本年度 計画内容	・支援が必要な高齢者がサービスを利用できるように、周知していく。		
課名	地域支援課		
前年度 事業実績		<p>【市営バスの利用促進と移動手段に関するヒアリング調査】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>市営バス割引(半額)を65才以上の免許返納者と75才以上の方、身体障害者を対象に実施した。（半額券発行者数：52人）</li> <li>65才及び75才の方へ「市営バスお試しセット」を配布し、元気なうちから公共交通へ乗ってもらうきっかけづくりを行った。（配布者数：1,016人）</li> <li>高齢者いきいきクラブや自身体操グループに参加し、日々の移動手段に関する困り事や公共交通に関する意見や要望のヒアリング調査を実施した。（実施回数：21回）</li> </ul>	
	成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>65才以上の高齢者方への割引制度により、利用者の経済的負担軽減につながっている。</li> <li>お試しセットによって市営バスに乗ったことがない方の利用があり、市営バスの利便性の周知や、車などに乗れなくなっても困らない生活形成のきっかけづくりにつなげることができた。</li> <li>市営バスはタクシーと比較して安価で利用できることから、外出頻度の向上につながっている。</li> <li>ヒアリング調査の実施によって、高齢者が利用しやすい公共交通の環境づくりの様々な施策を、令和5年10月の市営バス再編及び予約式乗合タクシー運行計画に盛り込むことができた。</li> </ul>	
	課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>市営バス等の公共交通のダイヤや乗り方、市の様々な移動支援サービスについてが分からない方が多いため、市広報や地区別説明会など、様々な機会を捉えた更なる情報発信と利用促進に取り組む必要がある。</li> <li>市営バスの待合環境や運賃体系等について高齢者がより利用しやすい環境整備に努めていく必要がある。</li> </ul>	
達成度	A:概ね達成できた B:達成には至らないが取り組み中 C:未実施		
本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 統合 ・ <input type="checkbox"/> 拡充 ・ <input type="checkbox"/> 縮小 ・ <input type="checkbox"/> 廃止		
本年度 計画内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>前年度に引き続き、市営バスの更なる周知と利用促進に引き続き取り組む。</li> <li>香南市地域公共交通計画に沿って高齢者が利用しやすい公共交通の環境づくりに取り組む。</li> </ul>		

個表番号 32	項目：高齢者		体系図番号	1-5-1	
	推進方策	5 高齢者の地域での支えあいを推進する。			
	具体的施策	1 高齢者の生きがいつくりと地域での支えあいを充実させる。			
	具体的取組内容	地域の高齢者が参加する自主活動組織や新たな組織の育成を支援することで、高齢者による主体的な取組が実施される地域をめざす。			
	課名	生涯学習課			
	前年度事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>高齢者学級を開設し、高齢者の生きがいつくりに取り組んだ。 (香南市中央公民館 9回 428名、夜須公民館 19回 253名)</li> </ul>			
		成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>高齢期を豊かに生きるための生活の仕方や老後の不安を安心に変える知恵と工夫などの講座を開催した。</li> </ul>		
		課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>今後も高齢期を豊かに生き、老後の不安を安心に変える知恵と工夫をした講座を開催する。</li> </ul>		
		達成度	①:概ね達成できた B:達成には至らないが取組中 C:未実施		
	本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 統合 ・ <input type="checkbox"/> 拡充 ・ <input type="checkbox"/> 縮小 ・ <input type="checkbox"/> 廃止			
	本年度計画内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>前年度に引き続き幅広い内容で講座を開催し参加者の増加につなげる。</li> </ul>			
	課名	高齢者介護課			
	前年度事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>高齢者クラブへの活動支援をおこなった。 高齢者クラブ単位高齢者クラブ数：24（赤岡町8 香我美町3 野市町12 夜須町0 吉川町1）</li> <li>自主運動グループ活動の育成支援や地域介護予防活動であるいきいきクラブ事業の活動運営支援を行った。 自主運動グループ：市内30地区 いきいきクラブ：市内38地区</li> </ul>			
		成果	高齢者クラブ <ul style="list-style-type: none"> <li>名簿作成、活動報告書により活動実態を明らかにした。</li> <li>新型コロナウイルス感染症の感染対策を講じたうえでの活動を推進したことにより、昨年度に比べ、活発に事業が実施できた。</li> </ul> 自主運動グループ・いきいきクラブ <ul style="list-style-type: none"> <li>新型コロナの影響で活動を休止した時期もあり、参加者数は減少傾向。コロナ禍でも活動が継続できるよう、支援員による活動支援や健康教育を積極的に行った。</li> <li>コロナ禍以前の活動ができるよう、感染防止物品の配布や指導伝達を行い、コロナ5類移行に向けて準備を進めることができた。</li> </ul>		
課題		<ul style="list-style-type: none"> <li>新規会員が少なく会員数は減少傾向で、高齢化・固定化が進んでいる。</li> </ul>			
	達成度	①:概ね達成できた B:達成には至らないが取組中 C:未実施			
本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 統合 ・ <input type="checkbox"/> 拡充 ・ <input type="checkbox"/> 縮小 ・ <input type="checkbox"/> 廃止				
本年度計画内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>高齢者クラブ活動支援 高齢者クラブの活動も固定化が進んでいるので、ボッチャやモルックなどの軽スポーツ活動を取り入れた活動を推進する。</li> <li>自主運動グループ、いきいきクラブ活動継続支援 感染対策に留意しながら、コロナ禍以前の活動（飲食再開や地区交流会）が安全に再開できるよう支援していく。</li> </ul>				

# ○障害者

基本目標	1 障害者理解、障害者の自立、障害者虐待の防止などの取組を進め、障害者とその家族が安心して生活し、生きがいを感じられる社会的条件を整える。
------	-----------------------------------------------------------------------

個表番号 33	項目：障害者		体系図番号	1-1-1	
	推進方策	1 障害者の理解に関する教育・啓発活動を推進する。			
	具体的施策	1 保育・幼稚園・学校などにおいて、障害者の人権問題にかかわる人権教育・啓発を推進する。			
	具体的取組内容	学校などの人権教育において、障害者に対する理解を深め、障害者の人権問題の啓発を推進する。			
	課名	こども課			
	前年度事業実績	成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各保育所・幼稚園において人権教育の年間計画を立てていたが、コロナの影響があり、研修会の中止などが生じた。</li> <li>・特別支援保育・教育研修は、延べ33回、296名が参加した。</li> <li>・各保育所・幼稚園では人権が尊重される保育を目指し、園内において情報共有を行い、対象児への理解を深めた。</li> <li>・専門機関や関係課との連携を行った。</li> </ul>		
		課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研修の機会は減ったものの、特別支援保育・教育に関する知識や家庭支援に関する研修を重ね技能を高めることができた。</li> <li>・特別支援担当者研修などへの参加がしやすい体制を整える。</li> <li>・幼児一人一人の理解に基づいた支援など、障害に対する専門的な知識を習得する。</li> </ul>		
		達成度	①:概ね達成できた    B:達成には至らないが取組中    C:未実施		
	本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止			
	本年度計画内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特別支援担当者研修などにより障害に対する知識を深め、個々に応じた適切な支援を行う。</li> <li>・保育所、幼稚園において一人一人が大切にされる保育・教育を進める。</li> </ul>			
	課名	学校教育課			
	前年度事業実績	成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各校において、人権教育の全体計画、年間計画に基づいた取組を計画的に行い、知識的な側面に合わせ、体験的な学習を実施した。</li> <li>・全体計画、年間計画に基づき、計画的な教育実践を通して、実感を伴った障害者への理解を深めることができた。</li> </ul>		
		課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教員の人権感覚や人権意識の高揚、指導力をさらに向上させることが課題である。</li> </ul>		
		達成度	①:概ね達成できた    B:達成には至らないが取組中    C:未実施		
	本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止			
本年度計画内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各校で人権教育主任を中心に、年間指導計画に基づいて系統的・計画的な人権学習に努める。</li> <li>・道徳においても障害者理解を深めるための授業を行うなど、さまざまな教育活動において関連した内容を充実させる。</li> </ul>				

項目：障害者		体系図番号	1-1-2
推進方策	1 障害者の理解に関する教育・啓発活動を推進する。		
具体的施策	2 障害者の人権に関する理解と啓発に取り組む。		
具体的取組内容	障害者差別解消法の施行に伴い、「障害者基本計画」と連携し、積極的に障害者の人権に関する理解と啓発に取り組む。		
課名	福祉事務所		
前年度事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・香南市高齢者及び障害者虐待防止ネットワーク委員会において実態把握及び今後の取組について協議を行った。</li> <li>・障害者自立支援協議会相談支援部会の共生活動として相談窓口を整理したファイル『ここかな』の周知を行った。</li> <li>・ふれあい手話教室を香美市と共同で開催した。</li> </ul>		
	成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自立支援協議会を通して、障害者の理解や普及啓発について検討した。</li> <li>・ふれあい手話教室などを通して聴覚障害の理解につながる活動を行った。</li> </ul>	
	課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・障害者が社会で直面している課題や解決策について理解を深めるため、より一層、啓発活動を推進する必要がある。</li> </ul>	
達成度	①:概ね達成できた B:達成には至らないが取組中 C:未実施		
本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 統合 ・ <input type="checkbox"/> 拡充 ・ <input type="checkbox"/> 縮小 ・ <input type="checkbox"/> 廃止		
本年度計画内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自立支援協議会等と関係機関等と情報共有しながら、障害者差別や生活のしづらさの解消および共生社会の実現を目指した啓発ならびに取組を推進する。また、権利擁護に関する研修会の実施を検討する。</li> <li>・手話言語条例の制定に向けて取組む。</li> </ul>		
課名	生涯学習課		
前年度事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・例年、講演会を開催しているが本年度は実績できなかった。また、市人権教育研究協議会の広報紙「かがやき」での啓発活動もできなかった。</li> </ul>		
	成果	なし	
	課題	香南市人権教育研究協議会と連携を密にし、研修や広報等で市民対象に幅広く周知を行う必要がある。	
達成度	A:概ね達成できた B:達成には至らないが取組中 ©:未実施		
本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 統合 ・ <input type="checkbox"/> 拡充 ・ <input type="checkbox"/> 縮小 ・ <input type="checkbox"/> 廃止		
本年度計画内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講演会を開催する際にポスター等を作成し市民だけでなく企業等にも掲示してもらうよう働きかけを行うなど啓発活動を実施する。</li> </ul>		
課名	人権課		
前年度事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・赤岡町解放のまつりにてエレクトーン奏者 武市光平さんによる演奏会を開催し、地域の人たちと障害者に関する理解を深めた。</li> <li>・人権啓発フェスティバルにてひよこ手話サークルによる手話体験を実施</li> <li>・人権パネルの展示</li> </ul>		
	成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・赤岡町解放のまつりで障害を抱えながら演奏活動をされている武市光平さんの演奏会を開催し、障害者の理解を深めることができた。</li> </ul>	
	課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・共生社会づくりに向けて、障害者に関する理解を深める取組を進める必要がある。</li> </ul>	
達成度	①:概ね達成できた B:達成には至らないが取組中 C:未実施		
本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 統合 ・ <input type="checkbox"/> 拡充 ・ <input type="checkbox"/> 縮小 ・ <input type="checkbox"/> 廃止		
本年度計画内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人権啓発フェスティバルにおいて、コロナ禍前に実施していた視覚障害者団体によるマッサージ体験の実施を検討する。また、手話通訳活動等の啓発を実施する。</li> <li>・人権週間（障害者週間）に合わせ、行政防災無線での啓発活動や広報を実施する。</li> <li>・職員研修の中でも啓発を推進する。</li> </ul>		

個 表 番 号 35	項目：障害者		体系図番号	1-2-1	
	推進方策	2 障害者虐待防止などを推進する。			
	具体的施策	1 相談支援体制の充実・強化を図る。			
	具体的取組内容	障害者の虐待を防止するために、民生委員や児童委員などとの連携体制を強化し、相談支援体制を強化する。			
	課名	福祉事務所			
	前年度 事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>相談体制として、障害者相談員の配置や「地域活動支援センターあけぼの」に相談支援事業を委託し、障害のある方やその保護者等からの相談に応じるとともに、必要な情報提供等を行った。</li> <li>障害者自立支援協議会の相談支援部会において、随時、事例検討を行い、相談対応や支援における連携の在り方、共生社会の実現に向けた地域生活課題や環境整備などについて意見交換を行った。</li> </ul>			
		成果	・障害者自立支援協議会の専門部会で、事例検討や情報交換による情報共有が図れた。		
		課題	・制度で縦割りをされた相談支援体制から一貫した地域包括ケア体制の整備の推進が必要である。		
達成度	A:概ね達成できた B:達成には至らないが取組中 C:未実施				
本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 統合 ・ <input type="checkbox"/> 拡充 ・ <input type="checkbox"/> 縮小 ・ <input type="checkbox"/> 廃止				
本年度 計画内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>継続して相談支援事業を実施し、障害のある方やその保護者等からの相談に応じるとともに、必要な情報提供等を行う。</li> <li>必要に応じて指定特定相談事業所・介護支援事業所等との合同連絡会を開催する。</li> <li>相談支援体制の強化等については、障害者自立支援協議会で継続的に検討する。</li> </ul>				

個 表 番 号 36	項目：障害者		体系図番号	1-3-1	
	推進方策	3 雇用・就労を促進する。			
	具体的施策	1 「障害者の雇用の促進等に関する法律」に基づく雇用促進・就労支援を推進する。			
	具体的取組内容	「障害者の雇用の促進等に関する法律」に基づき、障害者の雇用促進及び就労支援を推進する。			
	課名	総務課			
	前年度 事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>正職員の募集に障害者枠を設けて採用試験を実施。 令和4年度職員採用試験において採用者1名</li> <li>令和4年6月1日時点の障害者雇用状況 正職員…6人 会計年度任用職員…4人 市における雇用率は1.72%で、法定雇用率(2.6%)を下回っている。</li> <li>会計年度任用職員の採用 令和4年度中に2名の障害者を採用</li> </ul>			
		成果	・採用試験を実施し1名を採用、会計年度任用職員は2名採用したが、法定雇用率の達成には至っていない。		
		課題	・令和6年4月1日から雇用率が3.0%（地方自治体は令和8年6月30日までは2.8%の経過措置あり）に引きあがることから、採用条件や職種を検討して応募人数を増やす取組が必要。		
達成度	A:概ね達成できた B:達成には至らないが取組中 C:未実施				
本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 統合 ・ <input type="checkbox"/> 拡充 ・ <input type="checkbox"/> 縮小 ・ <input type="checkbox"/> 廃止				
本年度 計画内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>障害者雇用を推進するため、障害者枠を設定して募集する。</li> <li>会計年度任用職員の雇用については、お試し勤務などハローワークと連携して就労支援を行う。</li> </ul>				



個表番号 36	課名	福祉事務所		
	前年度 事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自立支援協議会の就労支援部会で障害者の就労支援を実施し、一般就労支援等の雇用促進について意見交換した。</li> <li>・ 障害福祉サービス利用状況 就労継続支援事業（A型 21人、B型 96人） 就労移行支援事業（12人）</li> <li>・ 就労機会の拡充のため、就労支援部会で農福連携の現状の整理及び今後の展望について協議した。</li> </ul>		
		成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 障害者の就労に関する支援体制が整い、必要な就労支援が実施できた。</li> <li>・ 雇用先拡充等のための農福連携に関する体制づくりが前進した。</li> </ul>	
		課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 障害者雇用への取組みの継続が必要。</li> </ul>	
		達成度	①:概ね達成できた    B:達成には至らないが取組中    C:未実施	
	本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止		
	本年度 計画内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 就労支援事業を継続。農福連携の体制づくりや就労体験拠点や訓練事業所の活用など雇用促進に取り組む。</li> </ul>		
課名	人権課			
前年度 事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 就職に向けて、ハローワーク香美から届く求人情報を印刷し、本庁2階情報コーナーや各市民館カウンターに設置し、情報提供を行った。</li> </ul>			
	成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 継続して情報を発信し、障害者の雇用促進を図った。</li> </ul>		
	課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 障害者雇用への理解を広めるため広報誌だけでなく研修等も必要である。</li> </ul>		
	達成度	A:概ね達成できた    ②:達成には至らないが取組中    C:未実施		
本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止			
本年度 計画内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 研修の開催について検討するとともに引き続き情報を発信していく。</li> </ul>			

個表番号 37	項目：障害者		体系図番号	1-3-2	
	推進方策	3 雇用・就労を促進する。			
	具体的施策	2 障害者自立促進のための、福祉施設などへの支援を充実させる。			
	具体的 取組内容	障害者自立支援を促進するために、福祉施設への支援を充実させる。			
	課名	福祉事務所			
	前年度 事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 障害者自立支援協議会（就労支援部会）にて、農福連携について検討し、現状の整理を行った。</li> </ul>			
		成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 障害関係施設等にて、障害者の就労支援、就労継続支援が図られた。</li> </ul>		
課題		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 利用者の高齢化や障害の多様化から、事業所の環境整備や職員の人材育成を支援する必要がある。</li> </ul>			
達成度		①:概ね達成できた    B:達成には至らないが取組中    C:未実施			
本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止				
本年度 計画内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 前年度に引き続き障害関係施設等と連携して障害者の自立に向けた支援に取り組む。</li> </ul>				

個 表 番 号  38	項目：障害者		体系図番号	1-4-1	
	推進方策	4 障害者に配慮した生活環境を整備する。			
	具体的施策	1 物心両面のバリアフリー化を促進し、人にやさしいまちづくりを推進する。			
	具体的取組内容	市の事業を実施する際には、常に障害者に配慮したユニバーサルデザインやバリアフリー化を進め、障害者の生活環境の整備を推進する。併せて障害者施策の充実とボランティア養成講座の開設など市民との協働を推進する。			
	課名	生涯学習課			
	前年度 事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>指定管理者に、スポーツ施設管理者のための障がい者対応講習会の受講または障がい者スポーツ指導者（初級・中級・上級）の資格取得を促した。また、スポーツ推進委員2名が、パラリンピック競技であるポッチャ普及指導員の資格を取得した。</li> <li>のいちふれあいセンターのトイレの洋便器化を実施した。（洋式トイレ10基⇒34基へ改修）</li> </ul>			
		成果	ポッチャ普及指導員の資格取得につながった。		
		課題	施設整備に向けては、計画的に整備をすすめる必要がある。		
		達成度	A:概ね達成できた B:達成には至らないが取組中 C:未実施		
	本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 統合 ・ <input type="checkbox"/> 拡充 ・ <input type="checkbox"/> 縮小 ・ <input type="checkbox"/> 廃止			
	本年度計画内容	・引き続き障がい者スポーツ指導者の資格取得を促す。			
	課名	地域支援課・香我美支所・夜須支所			
	前年度 事業実績	【地域管理の集会所等のバリアフリー化】 ・地域の集会所等の改修を補助対象とする事業を実施し、バリアフリー化に関する申請は1件あった。 【令和4補助金交付実績1件中バリアフリー化1件】			
		成果	・地域の代表者等に対して窓口及び補助金ハンドブック等での周知を行った結果、バリアフリー化に関する改修を1件実施した。		
		課題	・地域の方に補助制度や、施設改修の必要性を知ってもらうための、より効果的な周知方法の検討が必要。		
		達成度	A:概ね達成できた B:達成には至らないが取組中 C:未実施		
	本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 統合 ・ <input type="checkbox"/> 拡充 ・ <input type="checkbox"/> 縮小 ・ <input type="checkbox"/> 廃止			
	本年度計画内容	・引き続き地域の集会所等の改修を対象とした補助事業を実施するとともに、地域での回覧等やまちづくり協議会を通して事業周知を図る。			
	課名	契約管財課・住宅政策課			
	前年度 事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>本庁舎の施設及び周辺整備工事は、ユニバーサルデザインを基本に「高知県ひとにやさしいまちづくり条例」に基づいて実施した。</li> <li>市営住宅では、必要に応じて改修などを行った。</li> </ul>			
		成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>本庁舎においては、1階ロビーにトイレサインの追加、自動ドアの改修工事に伴う点字ブロックシートを設置工事、各階男性用個室トイレにサンタリーボックスの設置を行った。</li> <li>令和4年度の市営住宅の改修工事は、13戸に合併浄化槽を設置し、同時にトイレに手摺りを設置し、トイレと廊下の段差を解消する工事を行った。</li> </ul>		
課題		<ul style="list-style-type: none"> <li>周辺整備工事が引き続き行われることから、安全と利便性を確保するとともに、本庁舎は利用者にとって常に使いやすい施設となるよう、社会情勢等に応じて今後も検討・整備を続ける必要がある。</li> <li>市営住宅の全棟改修は困難であるため、居住者から申し出がある都度の対応となる。</li> </ul>			
達成度		A:概ね達成できた B:達成には至らないが取組中 C:未実施			
本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 統合 ・ <input type="checkbox"/> 拡充 ・ <input type="checkbox"/> 縮小 ・ <input type="checkbox"/> 廃止				
本年度計画内容	・前年度に引き続き、本庁舎周辺整備や市営住宅改修において安全性、利便性の確保を図り障害者に配慮した環境づくりに取り組む。				
課名	福祉事務所				
前年度 事業実績	・地域生活支援事業や障害者自立支援給付事業の住宅改修や補装具等の給付を行った。				
	成果	・障害者の日常生活に必要な支援を行うことができた。			
	課題	・障害者の生活環境の整備や充実を図るための制度等について、周知・啓発が必要。			
	達成度	A:概ね達成できた B:達成には至らないが取組中 C:未実施			
本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 統合 ・ <input type="checkbox"/> 拡充 ・ <input type="checkbox"/> 縮小 ・ <input type="checkbox"/> 廃止				
本年度計画内容	・継続して地域生活支援事業や障害者自立支援給付事業を実施するとともに、広報誌やホームページ等で制度の周知等を行う。				

個表番号 39	項目：障害者		体系図番号	1-5-1	
	推進方策	5 市民と行政との協働を促進する。			
	具体的施策	1 スポーツ、文化、地域活動、ボランティア活動などを通して、障害のある人とない人との交流機会を創出する。			
	具体的取組内容	スポーツ、文化、地域活動、ボランティア活動などを通して、障害のある人とない人との交流機会の創出と安全・安心に暮らすための防災・防犯対策を推進する。			
	課名	生涯学習課			
	前年度事業実績	・ハンザクラス（ヨット）やユニバーサルビーチ体験会を実施した。			
		成果	ハンザクラス（ヨット）は、脳性まひの参加者の方が多く、ヨットに乗れて感動したなど、障害者がスポーツに親しむ機会を得るフィールドが提供できたが、目玉であるhand in hand アクセスティンギーは新型コロナウイルスの影響により中止となった。 また、ユニバーサルビーチ体験会は、先進地から講師を招いて講習会を実施した。ユニバーサルビーチは講習会も含めて3回実施し、多くの方に参加してもらい、理解を深めてもらった。		
		課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・障害者がスポーツに親しむ機会を創出する。</li> <li>・各関係機関・団体との連携を図る。</li> <li>・障害者理解をさらに深めるための研修会や交流会（スポーツ交流会・体験交流）を計画的に実施する。</li> </ul>		
		達成度	①:概ね達成できた B:達成には至らないが取組中 C:未実施		
	本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 統合 ・ <input type="checkbox"/> 拡充 ・ <input type="checkbox"/> 縮小 ・ <input type="checkbox"/> 廃止			
	本年度計画内容	・前年度中止になった事業も含め、体験会等を実施し交流と理解を深める活動を継続して行く。			
	課名	福祉事務所			
	前年度事業実績	・「地域活動支援センターあけぼの」による行事を展開した。 絵たより教室・手芸・クッキングなどの文化活動やスポーツ・余暇活動・グループ活動を実施した。			
		成果	・地域活動支援センターあけぼのを拠点とした活動展開の中で、生産活動の機会の提供と社会との交流促進が図れた。		
		課題	・活動の場へ参加できない方のニーズ把握や支援体制整備に努める。		
		達成度	①:概ね達成できた B:達成には至らないが取組中 C:未実施		
	本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 統合 ・ <input type="checkbox"/> 拡充 ・ <input type="checkbox"/> 縮小 ・ <input type="checkbox"/> 廃止			
	次年度計画内容	・前年度に引き続き地域活動支援センターあけぼのを拠点とした活動を展開する。			
	課名	商工観光課			
	前年度事業実績	・1月29日にタンDEM自転車講習会を開催した。（6人の参加:障害者2名・パイロットが4名）			
成果		・タンDEM自転車講習会の開催により、タンDEM自転車の普及啓発と安全で適正な利用の促進につながる取組を行うことができた。			
課題		・タンDEM自転車の普及促進には、パイロットバンクの育成及び登録者数の増加が必要不可欠であるため、イベント参加者の増加に繋がるよう、より効果的な周知広報が必要である。			
達成度		①:概ね達成できた B:達成には至らないが取組中 C:未実施			
本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 統合 ・ <input type="checkbox"/> 拡充 ・ <input type="checkbox"/> 縮小 ・ <input type="checkbox"/> 廃止				
本年度計画内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・タンDEM自転車講習会を開催し、引き続きパイロットバンクへの呼びかけを行って行く。</li> <li>・タンDEM自転車の試走時間を増やすなどイベント内容の充実に取り組む。</li> </ul>				

# OHIV感染者等

基本目標	1 感染症などを理解する取組を進め、感染者とその家族が安心して生活し、生きがいを感じられる社会的条件を整えとともに、感染予防を図る。
------	--------------------------------------------------------------------

	項目：HIV感染者等	体系図番号	1-1-1
推進方策	1 性教育及びエイズ教育の推進とエイズ、ハンセン病など、あらゆる感染症や今後起きてくるさまざまな病気に対する正しい知識の普及、啓発に努める。		
具体的施策	1 市民への教育・啓発活動を充実させる。		
具体的取組内容	あらゆる感染症や今後起きてくるさまざまな病気に対する正しい知識を普及させるために、市民への啓発活動を充実させる。		
課名	人権課		
前年度事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ感染症予防対策や相談窓口の周知、啓発を実施。</li> <li>・各庁舎、施設でのポスター掲示や健診等での啓発ちらしの設置や配布を行い周知した。香南ケーブルテレビ、市HP、広報での周知を行った。</li> </ul>		
	成果	・コロナ感染者増大により偏見は少なくなってきたが、なくなっていない。	
	課題	・新型コロナウイルスに対する情報や知識は増えているが、感染者に対する偏見をなくすために継続した周知、啓発活動が必要である。	
	達成度	①:概ね達成できた B:達成には至らないが取組中 C:未実施	
本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 統合 ・ <input type="checkbox"/> 拡充 ・ <input type="checkbox"/> 縮小 ・ <input type="checkbox"/> 廃止		
本年度計画内容	・新型コロナウイルスなどの感染症に対する理解が深まるよう研修や周知を行っていく。		
課名	健康対策課		
前年度事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ感染症予防対策や相談窓口の周知、啓発を実施した。</li> <li>・各庁舎、施設でのポスター掲示や健診等での啓発ちらしの設置や配布を行い周知した。香南ケーブルテレビ、市HP、広報での周知を行った。</li> </ul>		
	成果	・新しい感染症（コロナ）についての啓発を多様な方法で周知した。	
	課題	・新しい感染症の啓発方法を考える。	
	達成度	①:概ね達成できた B:達成には至らないが取組中 C:未実施	
本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 統合 ・ <input type="checkbox"/> 拡充 ・ <input type="checkbox"/> 縮小 ・ <input type="checkbox"/> 廃止		
本年度計画内容	・国や県の方針に沿った感染症に対する理解が進むよう周知、啓発を行っていく。		
課名	生涯学習課		
前年度事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市人権教育研究協議会集約大会にて、新型コロナウイルス感染症の正しい知識を深め、感染者の人権について学ぶ講演会を開催した。</li> </ul>		
	成果	新型コロナウイルス感染症の正しい知識と感染者の人権について理解を深めることができた。	
	課題	講演会が市人権教育研究協議会の会員のみの対象となったので、市民対象に幅広く周知を行う必要がある。	
	達成度	①:概ね達成できた B:達成には至らないが取組中 C:未実施	
本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 統合 ・ <input type="checkbox"/> 拡充 ・ <input type="checkbox"/> 縮小 ・ <input type="checkbox"/> 廃止		
本年度計画内容	・講演会等に会員だけでなく、多くの市民が参加できるように取り組む。		

個表番号  
40

個 表 番 号 41	項目：HIV感染者等		体系図番号	1-2-1
	推進方策	2 感染予防を推進する。		
	具体的施策	1 「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」に基づく防疫対策を充実させる。		
	具体的取組内容	エイズ教育の推進と病気に対する正しい知識の普及を進めるために、性教育のための冊子やリーフレットを用いて啓発を推進する。 また、その他の感染症においても感染予防のための広報活動を推進する。		
	課名	人権課		
	前年度事業実績	・各庁舎、各施設などポスター貼付やリーフレットで周知を行った。 ・人権啓発フェスティバルなど市民が集まるイベント会場で冊子の配布を行った。		
		成果	・継続して周知、啓発を実施した。	
		課題	・効果的な啓発方法を考える。	
	達成度	①:概ね達成できた B:達成には至らないが取組中 C:未実施		
	本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 統合 ・ <input type="checkbox"/> 拡充 ・ <input type="checkbox"/> 縮小 ・ <input type="checkbox"/> 廃止		
	本年度計画内容	・今後も理解が深まるよう研修や啓発を開催する。 ・市のHP・広報などで、新型コロナウイルスを含めた新しい感染症についても周知を行う。		
	課名	学校教育課		
	前年度事業実績	・小中学校では体育・保健体育科の学習において、性教育や感染症等について学級担任と養護教諭による系統的な学習と取組を行った。また、特別活動等の時間に各種冊子やリーフレットなどの教材を用いて指導した。 ・新型コロナウイルス感染症に関する情報や対処の方法について随時指導、支援を継続的に行い、感染状況に応じた新しい生活様式に基づく学校生活が送れるようになっている。		
		成果	・子ども達に予防の重要性について理解することができた。	
		課題	・各学校で性教育について相互理解し、系統的で一貫性のある取組を進めていく必要がある。	
	達成度	①:概ね達成できた B:達成には至らないが取組中 C:未実施		
	本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 統合 ・ <input type="checkbox"/> 拡充 ・ <input type="checkbox"/> 縮小 ・ <input type="checkbox"/> 廃止		
	本年度計画内容	・感染症に対する理解が促進されるよう、授業改善を図るとともに、日常的な実践に繋げていく。 ・引き続き、感染症に対する情報の提供や周知を行い、実践に繋げる。		
	課名	健康対策課		
	前年度事業実績	・感染症予防対策や相談窓口について周知や啓発を実施。 ・各庁舎・各施設でのポスター掲示や啓発ちらしの設置。 ・こうなんケーブルTV・市のHP・広報での周知を行った。		
成果		・継続して周知、啓発を実施した。		
課題		・コロナ感染予防と一緒に効果的な周知方法を考える。		
達成度	①:概ね達成できた B:達成には至らないが取組中 C:未実施			
本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 統合 ・ <input type="checkbox"/> 拡充 ・ <input type="checkbox"/> 縮小 ・ <input type="checkbox"/> 廃止			
本年度計画内容	・国や県の方針及び対応に沿った感染症予防対策や相談窓口について周知や啓発を実施する。			

個表番号 42	項目：HIV感染者等		体系図番号	1-3-1
	推進方策	3 感染症などに関わりのある人が暮らしやすく活動しやすいまちづくりを推進する。		
	具体的施策	1 相談体制を充実させる。		
	具体的取組内容	HIV感染者やエイズ患者、その他あらゆる感染症の感染者と患者、医療従事者、ハンセン病元患者やその家族などが暮らしやすいまちづくりを進めるために、コミュニケーション・交流事業の促進や相談体制を充実させる。		
	課名	人権課		
	前年度事業実績	・HIV感染者等の相談実績はなかった。		
		成果	・相談実績はなかったので成果は特にみられない。	
		課題	・現状を知り周知することや職員が知識を深める必要がある。	
	達成度	④:概ね達成できた B:達成には至らないが取組中 C:未実施		
	本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 統合 ・ <input type="checkbox"/> 拡充 ・ <input type="checkbox"/> 縮小 ・ <input type="checkbox"/> 廃止		
	本年度計画内容	・新型コロナウイルス感染症に関しては5類感染症に移行となるが、感染症等に関する相談に対して関係課と連携を図り相談体制の充実を図る。		
	課名	健康対策課		
前年度事業実績	・感染症に対する正しい知識の普及・周知に努めるとともに、感染症に関する相談支援を行う。			
	成果	・新しい感染症（コロナ）についての啓発を多様な方法で周知、啓発した。		
	課題	・コロナ感染予防と一緒に効果的な周知方法を考える。		
達成度	④:概ね達成できた B:達成には至らないが取組中 C:未実施			
本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 統合 ・ <input type="checkbox"/> 拡充 ・ <input type="checkbox"/> 縮小 ・ <input type="checkbox"/> 廃止			
本年度計画内容	・国や県の方針及び対応に沿った感染症予防対策や相談窓口について周知や啓発を実施する。			

## ○外国人

基本目標	1 多文化共生社会を促進する。 (国籍、民族の違いを問わず、外国人が地域社会に参画できるまちづくりを推進する。)
------	-------------------------------------------------------------

個表番号 43	項目：外国人		体系図番号	1-1-1
	推進方策	1 国際理解を深める教育・啓発を推進する。		
	具体的施策	1 国際交流活動と国際理解を推進する。		
	具体的取組内容	多文化共生社会を促進するために、外国の文化を知り、学ぶための教室やイベントを開催し、国際交流活動を推進する。		
	課名	生涯学習課		
	前年度事業実績	令和3年度に行ったニーズ調査結果をもとに、外国籍を有する方の居場所づくり事業「こうなんにほんごサロン」を開設した。		
		成果	国際交流協会に協力いただきながら、サロンの開設に取り組むことができた。	
		課題	サロンへの参加者が固定されており、人数も少ない。	
達成度	④:概ね達成できた B:達成には至らないが取組中 C:未実施			
本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 統合 ・ <input type="checkbox"/> 拡充 ・ <input type="checkbox"/> 縮小 ・ <input type="checkbox"/> 廃止			
本年度計画内容	「こうなんにほんごサロン」の存在や目的を知ってもらおう広報活動を工夫し、参加者の増加および国際交流活動を推進する。			

個 表 番 号 43	課名	人権課		
	前年度 事業実績	・交流会等のイベントを開催できなかった。		
		成果	・開催できなかったため、成果なし。	
		課題	・国際交流協会や生涯学習課と連携するなどして継続的な取組を推進する。	
		達成度	A:概ね達成できた B:達成には至らないが取組中 C:未実施	
本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 統合 ・ <input type="checkbox"/> 拡充 ・ <input type="checkbox"/> 縮小 ・ <input type="checkbox"/> 廃止			
本年度 計画内容	・生涯学習課で運営している日本語サロンに参加しつつ、人権課でも連携して取り組める事を探していく。			

個 表 番 号 44	項目：外国人		体系図番号	1-1-2	
	推進方策	1 国際理解を深める教育・啓発を推進する。			
	具体的施策	2 外国語指導助手の小・中学校全校訪問を継続する。			
	具体的 取組内容	学校教育で国際理解を深める教育と啓発を推進するために、外国語指導助手を小中学校へ配置し、国際理解の推進に努める。			
	課名	学校教育課			
	前年度 事業実績	・各小中学校へ週に2～5日、外国語指導助手を配置し、勉強や遊びを通じて国際理解を深めた。			
		成果	・継続配置により、外国語活動や外国語の授業以外でも日常的に話そうとする姿勢が子どもたちに広がっている。		
課題		・ALTと担任教員の打ち合わせ時間の確保が難しい。 コロナ禍により外国からの人材流入が難しくなっている。			
達成度		A:概ね達成できた B:達成には至らないが取組中 C:未実施			
本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 統合 ・ <input type="checkbox"/> 拡充 ・ <input type="checkbox"/> 縮小 ・ <input type="checkbox"/> 廃止				
本年度 計画内容	・各小中学校に週2～5日で、7名の外国語指導助手を配置する。 継続的な配置により、外国語指導助手と教職員が協力して授業を実施する場合と、小学校でも担任教諭が単独で授業をしていく場面を使い分けていく。				

個 表 番 号 45	項目：外国人		体系図番号	1-2-1	
	推進方策	2 外国人が暮らしやすく活動しやすいまちづくりを推進する。			
	具体的施策	1 在住外国人の人権問題などの啓発を図る。			
	具体的 取組内容①	「ハイトスピーチ解消法」の施行に伴い、ハイトスピーチ解消に向けた啓発活動を推進する。			
	課名	人権課			
	前年度 事業実績	・啓発活動は実施できなかった。			
		成果	・実施できなかったため成果なし。		
課題		・効果的な周知方法を考え、地域で暮らす外国人のニーズを把握する必要がある。			
達成度		A:概ね達成できた B:達成には至らないが取組中 C:未実施			
本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 統合 ・ <input type="checkbox"/> 拡充 ・ <input type="checkbox"/> 縮小 ・ <input type="checkbox"/> 廃止				
本年度 計画内容	・広報誌を活用した啓発活動を行っていく。				

個 表 番 号 45	具体的 取組内容②	主な公共施設に多言語表記を行うなど、外国人が住みやすいまちづくりの推進に努める。		
	課名	全課		
	前年度 事業実績	成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本庁舎では、案内表示は英語表記のみとなっているが、翻訳ソフトの入ったタブレットを総合案内、市民保険課、福祉事務所、人権課、こども課の窓口それぞれ1台を配置し外国人の来庁者に対応している。</li> <li>・市ホームページの多言語対応など外国人が住みやすいまちづくりに取組んでいる。</li> </ul>	
		課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も来庁者からいただいたご意見については検討し、対応を行っていく。</li> <li>・公共施設での多言語対応の必要性を把握する。</li> </ul>	
		達成度	A:概ね達成できた B:達成には至らないが取組中 C:未実施	
	本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 統合 ・ <input type="checkbox"/> 拡充 ・ <input type="checkbox"/> 縮小 ・ <input type="checkbox"/> 廃止		
本年度 計画内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・総合案内スタッフによる案内の継続と、市役所を利用しやすくなるよう工夫を継続していく。</li> <li>・公共施設の多言語表記など外国人が住みやすいまちづくりについて、他自治体の状況を注視しながら必要に応じて検討する。</li> </ul>			

## 〇インターネット

基本目標	1 インターネットのモラル推進を図る。
------	---------------------

個 表 番 号 46	項目：インターネット		体系図番号	1-1-1
	推進方策	1 利用モラルの向上に向けた教育・啓発を推進する。		
	具体的施策	1 「不正アクセス行為の禁止等に関する法律」「プロバイダー責任制限法」の趣旨などを踏まえ、利用者一人ひとりが個人のプライバシーや名誉に関する正しい認識が深められるよう啓発活動を推進する。		
	具体的 取組内容	市民がモラルを持った利用をするため、広報誌などを通じインターネット利用の啓発に努める。		
	課名	人権課		
	前年度 事業実績	成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人権啓発フェスティバル等で啓発パネルの展示をした。</li> </ul>	
課題		<ul style="list-style-type: none"> <li>・効果的な広報・周知方法を考える必要がある。</li> </ul>		
達成度		A:概ね達成できた B:達成には至らないが取組中 C:未実施		
本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 統合 ・ <input type="checkbox"/> 拡充 ・ <input type="checkbox"/> 縮小 ・ <input type="checkbox"/> 廃止			
本年度 計画内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市のHP（随時）及び市広報誌で、引き続き情報を発信し、啓発パネルによる啓発も継続していく。</li> </ul>			

個 表 番 号 47	項目：インターネット		体系図番号	1-1-2
	推進方策	1 利用モラルの向上に向けた教育・啓発を推進する。		
	具体的施策	2 学校教育において、情報モラルの指導を充実させる。		
	具体的 取組内容	情報モラル指導の強化に向け、学校・PTA・家庭・地域などの関係者が連携して指導に取り組む。		
	課名	学校教育課		
	前年度 事業実績	成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・香南市の小中学校情報教育担当者を対象とした情報教育担当者会を実施し、情報モラル教材の活用、指導について周知した。</li> <li>・各学校において、社会科や総合的な学習の時間などにて、情報モラルの学習を行った。</li> <li>・校長会等で、情報モラルなどに係る情報の提供を行った。</li> </ul>	
課題		<ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校では、情報教育について指導する時数が位置づけられていないため、他の教科などに関連させながら、情報モラルの学習を継続する必要がある。</li> <li>・家庭との連携が課題である。</li> </ul>		
達成度		A:概ね達成できた B:達成には至らないが取組中 C:未実施		
本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 統合 ・ <input type="checkbox"/> 拡充 ・ <input type="checkbox"/> 縮小 ・ <input type="checkbox"/> 廃止			
本年度 計画内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校と家庭が連携した情報モラルの取組などを関係機関と連携しながら推進する。</li> <li>・警察署など関係機関とも連携を図りながらインターネットに関する最新の情報や対応について学習する。</li> </ul>			



個 表 番 号  48	項目：インターネット		体系図番号	1-2-1
	推進方策	2 差別的表現に迅速な対応を促進する。		
	具体的施策	1 個別事案への適切な対処を図る。		
	具体的取組内容	差別的表現に迅速な対応を促進する。		
	課名	人権課		
	前年度 事業実績	成果	・1月17日に実施されたインターネット上の人権侵害についてのモニタリング研修を職員が受講した。	
		課題	・モニタリング研修を受講し、インターネットによる人権侵害についての理解を深めた。	
		達成度	A:概ね達成できた B:達成には至らないが取組中 C:未実施	
本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 統合 ・ <input type="checkbox"/> 拡充 ・ <input type="checkbox"/> 縮小 ・ <input type="checkbox"/> 廃止			
本年度 計画内容	・市のHPや広報誌などを活用しインターネットによる人権侵害について啓発し相談窓口等を周知する。			

## ○災害と人権

基本目標	1 災害発生時に市民の人命と人権を守るための取組を進め、災害時も安心して生活が送れる地域社会をめざす。
------	-----------------------------------------------------

個 表 番 号  49	項目：災害と人権		体系図番号	1-1-1
	推進方策	1 女性や要配慮者に対して十分な配慮が行き届いた災害対応を検討する。		
	具体的施策	1 要配慮者や子育て家族の女性への十分な配慮などの課題に対し、性別や年齢などにおいて重視する配慮内容の傾向も考慮した対策を検討する。		
	具体的取組内容①	要配慮者や子育て家族の女性への十分な配慮などの課題に対して、性別や年齢別において重視する配慮内容の違いなどの傾向に配慮した具体的な対策を検討する。		
	課名	防災対策課		
	前年度 事業実績	成果	・令和4年度修正の香南市地域防災計画において、被災者のニーズに柔軟かつ機敏に対応するとともに、高齢者、障害者その他の特に配慮を要する者に配慮するなど、被災者の年齢、性別、障害の有無といった被災者の事情から生じる多様なニーズに適切に対応するための対策について定めた。	
		課題	・地域において要配慮者を支援する体制整備が必要である。また、被災時の男女のニーズの違い等男女双方の視点に十分配慮する意識の醸成も必要である。	
		達成度	A:概ね達成できた B:達成には至らないが取組中 C:未実施	
	本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 統合 ・ <input type="checkbox"/> 拡充 ・ <input type="checkbox"/> 縮小 ・ <input type="checkbox"/> 廃止		
	本年度 計画内容	・多様性に配慮できる人材の育成と訓練を実施する。		
具体的取組内容②	避難している市民だけでなく、避難所を運営する人材や災害対策本部を運営する自治体職員の人権も含め、災害時における人権問題への正しい知識を啓発することや災害時における人権問題に配慮した災害マニュアルの作成を検討する。			
前年度 事業実績	成果	・香南市地域防災計画の「医療・要配慮者対策部」を構成している部局で「医療・要配慮者対策部会」を立ち上げ、多様性に配慮した災害対応について検討を行っている。 ・避難所運営において、新型コロナウイルス等の感染者への人権的配慮も含めた訓練を行った。		
	課題	・津波浸水想定区域に居住する避難行動要支援者に対する個別計画を作成。（作成率65.3%） ・市職員が多様性に配慮した視点での行動に人権問題への正しい知識を身につける機会となっている。		
	達成度	A:概ね達成できた B:達成には至らないが取組中 C:未実施		
本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 統合 ・ <input type="checkbox"/> 拡充 ・ <input type="checkbox"/> 縮小 ・ <input type="checkbox"/> 廃止			
本年度 計画内容	・津波浸水想定区域に居住する避難行動要支援者に対する個別計画を作成する。 ・訓練等での多様性に配慮できる人材を育成する。			

		項目：災害と人権	体系図番号	1-2-1	
個 表 番 号 50	推進方策	2 避難の長期化を見据え、避難所などにおけるプライバシーへの配慮や避難者の健康維持を図る。			
	具体的施策	1 避難中に避難者の健康を維持するために、病気の発生防止や予防対策を検討する。			
	具体的取組内容①	地震発生後の避難所運営において、避難生活の長期化を見据えたプライバシーの確保を図る。			
	課名	防災対策課			
	前年度 事業実績	・避難所運営の図上演習を関係各課で実施し、多様性に配慮した視点での災害対応を検証した。			
		成果	・快適な避難所生活実現に向けたハード・ソフト面を強化した。		
		課題	・女性の視点での避難所運営体制の構築する。		
	達成度	①:概ね達成できた B:達成には至らないが取組中 C:未実施			
	本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 統合 ・ <input type="checkbox"/> 拡充 ・ <input type="checkbox"/> 縮小 ・ <input type="checkbox"/> 廃止			
	本年度計画内容	・避難生活の長期化を見据えたプライバシーの確保をについて継続して検討する。			
具体的取組内容②	避難中に市民の健康を維持するために、病気の発生防止や予防対策方法を検討する。				
課名	防災対策課				
前年度 事業実績	・香南市地域防災計画の「医療・要配慮者対策部」を構成している部局で「医療・要配慮者対策部会」を立ち上げ、避難所における生活環境の確保に対する検討を行った。				
	成果	・要配慮者に対する保健衛生活動の具体的な検討を行えた。			
	課題	・大規模災害時の要配慮者に対する保健衛生活動の確保が必要である。			
達成度	①:概ね達成できた B:達成には至らないが取組中 C:未実施				
本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 統合 ・ <input type="checkbox"/> 拡充 ・ <input type="checkbox"/> 縮小 ・ <input type="checkbox"/> 廃止				
本年度計画内容	・避難所等における避難者の健康維持に関する検討を継続する。				

		項目：災害と人権	体系図番号	1-3-1	
個 表 番 号 51	推進方策	3 災害に関する人権と男女共同参画の視点に配慮した災害時の対応に関する体制づくりを推進する。			
	具体的施策	1 避難所などにおいて、支援物資やボランティアなどの情報が、支援を必要としている被災者へ確実に行き届くための情報ネットワークづくりを検討する。			
	具体的取組内容	避難所などにおいて、生活支援物資やボランティアなどのマンパワーが、支援を必要としている被災者へ確実に行き届くための情報ネットワークづくりを検討する。			
	課名	防災対策課			
	前年度 事業実績	・香南市地域防災計画において、防災ボランティアと自治体・住民・NPO等との連携・協働の促進について定めた。			
		成果	・受援計画を策定した。		
		課題	・被災者ニーズに応じた、適切な支援体制を構築する。		
	達成度	①:概ね達成できた B:達成には至らないが取組中 C:未実施			
	本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 統合 ・ <input type="checkbox"/> 拡充 ・ <input type="checkbox"/> 縮小 ・ <input type="checkbox"/> 廃止			
	本年度計画内容	・物資やボランティアが確実に被災者に届くようなシステムや要領を継続して検討する。			

基本目標	2 災害に関する人権について正しい知識と理解を深めるために、普段からの教育と啓発を推進する。
------	------------------------------------------------

個 表 番 号  52	項目：災害と人権		体系図番号	2-1-1	
	推進方策	1 市民一人ひとりに災害に関する人権についての正しい知識と理解を周知する。			
	具体的施策	1 市職員や市民を対象に災害に関する人権や防災をテーマにした研修会などを実施する。			
	具体的取組内容	過去に発生した災害の教訓を活かした防災に関する知識や対策を周知する講演会や研修などを実施する。			
	課名	防災対策課			
	前年度 事業実績	・ 出前講座やワークショップの中で多様に配慮した視点を啓発した。			
		成果	・ 出前講座：20講座を開催した。 ・ ワークショップ：5地域・5回開催した。		
		課題	・ 災害に対する人権感覚をより深い理解が必要である。		
		達成度	①:概ね達成できた    B:達成には至らないが取組中    C:未実施		
	本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続    ・ <input type="checkbox"/> 統合    ・ <input type="checkbox"/> 拡充    ・ <input type="checkbox"/> 縮小    ・ <input type="checkbox"/> 廃止			
本年度計画内容	・ 災害と人権が深く関わっていることを様々な機会を捉えて啓発する。				
具体的取組内容	避難中に市民の健康を維持するために、病気の発生防止や予防対策方法を検討する。				

# ○その他の人権

基本目標 1 社会状況の変化に伴う新たな人権問題を解決する。

項目：その他の人権		体系図番号	1-1-1
推進方策	1 さまざまな人権問題に対して人権教育・啓発を推進する。		
具体的施策	1 状況に応じた対策がとれるよう、調査・研究を進め、適切な対応が行えるよう職員が正しい知識を身につけるとともに住民へ啓発の機会を設ける。		
具体的取組内容	状況に応じた対策がとれるよう、調査・研究を進め、正しい知識を周知啓発し、新たな人権問題についても適切な対応を行う。		
課名	人権課		
前年度事業実績	<p>○多様な性についての職員研修</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>性的マイノリティに関する研修を夏2回、冬4回の計6回開催し職員が合計180名参加した。</li> </ul> <p>○人権啓発フェスティバル</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>上映会：映画「カランコエの花」</li> <li>場所：のいちふれあいセンター</li> <li>性の多様性について、パネル展示を行った。</li> </ul> <p>○香南市パートナーシップ宣誓制度施行記念講演会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>講演会：「男らしさ、女らしさより自分らしさが社会を変える」</li> <li>日程：令和5年3月19日（日）</li> <li>講師：ブルボンヌ氏</li> </ul> <p>○市の窓口業務などで申請書、証明書などの法律等に様式が定めているもの以外、実質上支障のない公文書について、継続して性別記載欄の削除に取り組んでいる。</p> <p>○広報誌</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>令和4年6月、11月、令和5年2月、3月号にパートナーシップ講演会、多様性に関して特集記事を掲載した。</li> </ul>		
成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>人権啓発フェスティバルでの映画の上映やブルボンヌ氏の講演により職員・市民ともにジェンダーに関する知識や理解を深めることができた</li> <li>実施計画で継続して性別記載欄の削除を行う体制ができた。</li> </ul>		
課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>冊子配布や、ポスター掲示以外の周知方法を検討する。</li> <li>社会情勢に応じて、必要な啓発活動を継続して効果的に行う。</li> <li>職員のスキルアップを図る。</li> <li>性別記載欄の削除で電算のシステム改修が伴うものについては、今後協議が必要。</li> </ul>		
達成度	A:概ね達成できた B:達成には至らないが取組中 C:未実施		
本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 統合 ・ <input type="checkbox"/> 拡充 ・ <input type="checkbox"/> 縮小 ・ <input type="checkbox"/> 廃止		
本年度計画内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>3月1日からパートナーシップ宣誓制度が施行された。当事者の生きづらさを解消するため、申請しやすい環境づくりと職員と市民の理解をさらに深める取組を進める。</li> <li>ケーブルテレビや市広報などを通じて、様々な人権課題についても情報提供や取組を継続していく。</li> <li>今後も市の窓口業務などで申請書、証明書などの法律等に様式が定めているもの以外、実質上支障のない公文書については、性別記載欄の削除をしていく。</li> </ul>		
課名	人権課		
前年度事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>香南市企業等人権問題連絡協議会ではLGBT研修を開催し、ジェンダーに関する理解を深めた</li> </ul>		
成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>LGBT研修を開催した。</li> </ul>		
課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>効果的な研修の在り方を検討する。</li> </ul>		
達成度	A:概ね達成できた B:達成には至らないが取組中 C:未実施		
本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 統合 ・ <input type="checkbox"/> 拡充 ・ <input type="checkbox"/> 縮小 ・ <input type="checkbox"/> 廃止		
本年度計画内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>雇用する側との意見交換なども行いながら、引き続き実施する。</li> </ul>		
	生涯学習課		
前年度事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>市、市教育委員会、市人権教育研究協議会の主催で香南市パートナーシップ宣誓制度施行記念講演会にて性の多様性についての講演を行った。</li> </ul>		
成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>講演会を通して、性の多様性について市民の意識の向上を図ることができた。</li> </ul>		
課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民や教職員やPTA、若者等にも参加してもらえる取組が必要である。</li> </ul>		
達成度	A:概ね達成できた B:達成には至らないが取組中 C:未実施		
本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 統合 ・ <input type="checkbox"/> 拡充 ・ <input type="checkbox"/> 縮小 ・ <input type="checkbox"/> 廃止		
本年度計画内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>人権課と連携して、性の多様性について市民の意識の向上を図る取組を継続する。</li> </ul>		

個表番号  
53